

HP.HPE7-A11.v2026-08-10.q79

試験コード:	HPE7-A11
試験名称:	HPE Network Campus Access Professional Architect Exam
認定資格:	HP
無料問題数:	79
バージョン:	v2026-08-10
アクセス数:	112
ページビュー数:	790
https://www.jpnpdf.com/HP.HPE7-A11.v2026-08-10.q79-mondaishu.html	

最新問題: 1

発見フェーズにおいて、既存のネットワークインフラストラクチャを特定するために不可欠な文書はどれですか？

- A. プロジェクト憲章
- B. リスク評価報告書
- C. サービスレベル契約 (SLA)
- D. ネットワークトポロジー図

Answer: D ([メッセージを残す](#))

最新問題: 2

大手多国籍金融機関から、新設の6階建て地域オフィスビル向けに、有線・無線ネットワークのフルスタック設計を依頼されました。この施設の1階と2階は、大手銀行支店の小売スペースとなります。上層階は、企業ユーザー向けのカーペット敷きのオフィススペースで、各フロアは約100,000平方フィート (9,290平方メートル) です。データセンターはすべてオフサイトにあり、このプロジェクトの範囲外となります。顧客は既存のL2ベースのネットワークインフラストラクチャでは十分なサービスを受けられておらず、新しい設計では最新のベストプラクティスを活用したいと考えています。ネットワークは、エッジでの動的なセグメンテーションを備え、完全な耐障害性とフォールトトレランスを備えている必要があります。

小売スペースには、一般のお客様向けのWi-Fiアクセスが設置されます。販売スタッフは顧客サービス用に企業支給のタブレット端末を使用し、店内には有線と無線のデバイスが混在します。企業ユーザーは主に無線接続を利用しますが、有線クライアント、プリンター、VoIP電話機なども複数使用されます。

顧客は、スマートオフィス技術を活用するため、オフィススペースの改修も計画している。これらの改善により、ブルードットによる道案内、プレゼンス分析、その他の位置情報サービスが強化される予定だ。

クライアントは、社内行事の際に40m×40m (130フィート×130フィート)の講堂内で完全なワイヤレス接続を確保しつつ、美観上の理由からアクセスポイントの設置数を最小限に抑えたいと考えています。

Wi-Fi 6対応アクセスポイントは最低限必要な要件です。

最大収容人数が1,000席の講堂では、どのAPシリーズを使用しますか？

80%？

- A. AP577
- B. AP515
- C. AP635
- D. AP555

Answer: C ([メッセージを残す](#))

Aruba AP-635は、講堂などの高密度環境向けに設計されたWi-Fi 6 (802.11ax) アクセスポイントです。多数のクライアントに対して高いスループットと効率的なエアタイムフェアネスを提供できるため、1,000席規模の講堂など、高い利用率を必要とする環境に最適です。OFDMAやMU-MIMOなどの高度な機能により、複数の同時接続を効率的に処理できるため、企業イベントなどの際にも安定したワイヤレスカバレッジとパフォーマンスを確保できます。また、設置するアクセスポイントの数を最小限に抑えることで、美観上の配慮にも配慮しています。

最新問題: 3

世界的な家具小売企業「No-Stair Inc.」は、グローバル展開のための新しい WLAN インフラストラクチャの設計を依頼しています。No-Stair Inc. の各拠点は、3 つの小さな管理オフィス、倉庫、および「小売」エリアという同様のレイアウトになっています。「小売」エリアと倉庫を合わせると、拠点の 95% を占めます。同社の IT 部門は LAN の更新にほとんど関与していないため、同社の CTO が以下の情報を共有しました。現在の WLAN インフラストラクチャは、802.11n「WiFi4Less」アクセスポイントシリーズ (モデル 2013-INT (2.4 のみ、内部アンテナ) とモデル 2019-EXT (デュアルバンド外部アンテナのみ)) に基づいています。これらの AP モデルは、集中管理なしでスタンドアロンです。昨年、No-Stair Inc. は secure というプロジェクトを実行しました。これは、必要なすべてのネットワークセキュリティが実装され、セキュリティ基準に完全に準拠していることを確認するものです。このプロジェクトでは、AAA 要求の増加に対応するため、AAA インフラストラクチャもアップグレードしました。この WLAN 更新では、追加の Wi-Fi またはセキュリティ要件は記載されていません。つまり、「No-Stair Inc.」は引き続きブリッジ SSID を使用し、ローカルで異なる VLAN に分割します。

No-Stair Inc.のCTOは、設計を完成させるために追加の質問をする必要があることを理解しています。質問は書面で送信でき、2週間以内に回答いたします。WLAN設計に必要な情報を収集するために、どの追加質問が適切でしょうか？

- A. MDF材には十分な冷却機能がありますか？
- B. コア層スイッチとアクセス層スイッチの間には、どのようなタイプの光ファイバー接続が使用されていますか？
- C. キャンパススイッチのベンダーはどこですか？
- D. 最新のRF調査レポートがあれば共有していただけますか？

Answer: D ([メッセージを残す](#))

最新問題: 4

あなたは顧客のRFP（提案依頼書）に対応しており、RFPやRFPの質問事項に明記されていない設計上の決定事項を文書化する段階にあります。回答の中で顧客に提示すべき、妥当な仮定の例にはどのようなものがありますか？ 3つ選択してください。）

- A. お客様には、提案された機器を導入できる技術スタッフがいます。
- B. オプションの監視システム (syslog、Howコレクター)が存在します。
- C. ベンダーの機器の入手可能性は、顧客のプロジェクトのスケジュールに間に合います。
- D. 提案された機器を設置して起動するための十分なスペースと電力が確保されています。
- E. 必要な管理システムまたはオプションの管理システムを正常にインストールするための十分な仮想マシンリソースが存在します。
- F. 顧客の予算は、提案されたソリューションを実施するのに十分です。

Answer: A,D,E ([メッセージを残す](#))

RFP（提案依頼書）への回答においては、具体的な詳細が提供されていない場合、プロジェクト環境について一定の仮定を置くことが一般的です。回答Aは、提案された機器の導入を成功させるためには、顧客に技術的に有能なスタッフがいないと仮定することが不可欠であるため、妥当です。そうでない場合は、追加のトレーニングやサービスが必要になる可能性があります。回答Dも、新しいハードウェアを設置するには物理的なスペースと電力が基本的な要件であることを考えると、妥当な仮定です。ただし、導入中に潜在的な問題が発生するのを避けるために、この点は明確にする必要があります。回答Eも妥当な仮定です。特に、管理システムやオーケストレーションシステムが仮想マシン上に存在することが多い最新のネットワーク環境では、これらのシステムに十分なリソースがあると仮定することが全体的なソリューションにとって重要ですが、顧客と確認する必要があります。Aruba Campus Accessのドキュメントで強調されているように、これらの仮定は、プロジェクト計画段階での誤解やギャップがないようにするために、顧客に提示することが重要です。

最新問題: 5

ACMEリテールは、アメリカの5つの州とカナダの2つの州にまたがる38の店舗を展開している。

彼らは今後2年間で20%の成長を目指している。本社には200名の従業員が勤務している。組織には8名の地域マネージャーと2名の副社長がおり、彼らは自宅や出張先で業務を行っている。店舗は通常、1店舗あたり平均17名の従業員を抱えている。

2つの倉庫には遠隔積載システムがあり、それぞれ20名の従業員がトラックへの積載とオンライン注文の処理にあたっています。倉庫の天井高は40フィート（約2メートル）で、在庫保管用の大型金属製ラックが設置されています。メイン倉庫の面積は24万平方フィート（約2300平方メートル）、カナダの倉庫は13万平方フィート（約1200平方メートル）です。積載ドックのフォークリフトには、無線タブレットが搭載されています。

典型的な店舗は約60,000平方フィート（5575平方メートル）で、より小さな店舗は

25,000平方フィート（2320平方メートル）。店舗では、設置ディスプレイやインタラクティブキオスクを店舗に追加する必要があるベンダー向けに機能を拡張する必要があります。現在のインフラストラクチャは2015年に設置され、カバレッジモデルで無線Nテクノロジーを使用しています。配線はCat5ですが、光ファイバー接続については不明です。在庫はすべて、地元の店舗に配送されると床に置かれます。

在庫管理はZebraのバーコードスキャナーで行っていますが、店舗全体で信号を受信する際に多くの問題が発生しており、月次棚卸が困難になっています。同社は、小売店舗で発生する問題のトラブルシューティングを行う小規模なヘルプデスクと、オフィス向けのPCサポートを提供しています。同社は今年後半に現在のPBXシステムからのアップグレードを検討しています。成長とコスト削減の必要性から、データをクラウドに移行することに関心がありますが、オンラインサービスを機能させるには、ほぼリアルタイムの在庫管理を実現する必要があります。

このネットワークは過去10年間ずっと有線でしたが、新しいシステムはすべて無線であるため、ベンダーのニーズに合わせて無線を提供するだけでなく、従業員、ゲスト、請負業者全員が利用できるようにすることがトレンドとなっています。来週から新しいITディレクターが就任するため、このプロジェクトは同社のCTOによって設定されました。マーケティンググループは、顧客とどのようにやり取りしてより多くの情報を得るか尋ねており、ITサポートデスクはスタッフを半減する必要があります。

オフィスには、1階と2階にそれぞれMDFとIDFが1つずつ設置されています。MDFは地下にあり、本社とのリンク用に複数のWAN回線が用意されています。各店舗には、オフィス内の店舗中央にケーブル会社からのローカルハンドオフ（イーサネット）が設置されているため、配線距離は問題になりません。

顧客は予算に制約があるものの、7年以上使えるものを求めている。

このシナリオに基づき、会社の目標達成を支援するために、部品表（BOM）にどの項目を追加することを検討しますか？（3つ選択してください。）

- A. 建物設備
- B. 販売管理
- C. カスタマーエクスペリエンスオフィサー
- D. セキュリティチーム/CISO
- E. マーケティング
- F. 財務チーム

Answer: A,C,D ([メッセージを残す](#))

セキュリティチーム/CISO

ベンダー、従業員、ゲスト、請負業者などとの接続性が高まるにつれ、ネットワークセキュリティの確保は極めて重要になります。セキュリティチームは、ファイアウォール、侵入検知・防御システム、セキュアアクセス制御など、機密データの保護とコンプライアンス維持に不可欠なセキュリティインフラストラクチャに関する知見を提供します。

建物設備

建物設備管理チームと連携することで、アクセスポイントの設置場所、機器への電源供給、ケーブル配線など、物理的な設置に必要なインフラストラクチャのニーズを特定できます。この連携により、ネットワーク設計が建物の物理的なレイアウトと運用上のニーズに確実に合致するようになります。

カスタマーエクスペリエンスオフィサー

カスタマーエクスペリエンス責任者（CXO）は、テクノロジーを通じて顧客とのインタラクションを強化することに重点を置きます。これにより、インタラクティブキオスク、リアルタイム在庫管理システム、ゲスト向けWi-Fi環境の向上などをサポートするツールへの投資が可能となり、これらすべてが小売環境における顧客満足度とエンゲージメントの向上に貢献します。

最新問題: 6

メイン配線フレームワーク（MOF）クローゼットと中間配線フレームワーク（IDF）クローゼットの単純な違いは何ですか？

- A. MOFはキャンパスネットワークからトラフィックが流出する地点であり、IDFはその接続性を建物全体に分配します。
- B. MDFは常にIDFよりも広い部屋を持っています。
- C. MDFは他のMDFとのみ接続し、IDFは他のIDFとのみ接続します。
- D. MDFはヨーロッパで使用される用語ですが、アメリカ大陸ではすべてのネットワーククローゼットを文書でIDFと呼びます。

Answer: (解答を表示する)

ネットワーク設計において、主配線盤 (MDF) と中間配線盤 (IDF) は、ネットワークインフラストラクチャの重要な構成要素です。MDFはネットワークの主要ハブであり、キャンパスや建物外からのサービスが流入し、分配される場所となることがよくあります。ネットワーク分配の中心点として機能します。一方、IDFは建物やキャンパス全体に配置される二次ハブであり、MDFが提供する接続性を建物内のさまざまなエンドポイントやエリアに拡張します。両者の単純な違いは、ネットワークインフラストラクチャ内での役割にあります。MDFはネットワークの入出力の主要ポイントとして機能するのに対し、IDFはネットワークを建物内の特定の場所やフロアにさらに分配するために使用されます。

最新問題: 7

ネットワーク設計および新しいIDF/MDF設計のための情報収集時に、関係者を特定してください。 2つ選択してください。)

- A. ヘルプデスクマネージャー
- B. 施設管理者
- C. 最高財務責任者
- D. ネットワーク運用マネージャー

Answer: A,D (メッセージを残す)

ネットワークを設計する際、また新しい中間配電盤／主配電盤 (IDF／MDF) の導入を検討する際には、設計がすべての運用上および組織上の要件を満たしていることを確認するために、さまざまな関係者から情報を収集することが不可欠です。

Aruba Campus Accessの学習リソースによると、ヘルプデスクマネージャーとネットワークオペレーションマネージャーは、このプロセスにおいて重要なステークホルダーです。ヘルプデスクマネージャーは、よくある問題、ユーザーからの苦情、サービスリクエストに関する知見を提供し、ネットワーク設計の意思決定に影響を与え、ユーザーエクスペリエンスと運用効率の向上に貢献します。一方、ネットワークオペレーションマネージャーは、ネットワーク管理、保守要件、運用上の課題について技術的な視点を提供します。これらのステークホルダーと連携することで、ネットワーク設計がユーザーのニーズと技術的な運用基準の両方に合致し、より堅牢で効率的、かつユーザーフレンドリーなネットワークインフラストラクチャの構築につながります。

最新問題: 8

大手多国籍金融機関が、新設の6階建て地域オフィスビル向けに、有線および無線ネットワークのフルスタック設計をあなたに依頼しました。この施設の1階と2階は、大手銀行支店の小売スペースとなります。上層階は、企業ユーザー向けのカーペット敷きのオフィススペースで、各フロアは約100,000平方フィート (9,290平方メートル) です。データセンターはすべて敷地外にあり、このプロジェクトの範囲外となります。顧客は既存のL2ベースのネットワークインフラストラクチャでは十分なサービスを受けられておらず、新しい設計で最新のベストプラクティスを活用したいと考えています。ネットワークは、エッジでの動的なセグメンテーションを備え、完全な回復力とフォールトトレラントを備えている必要があります。小売スペースには、ゲスト用の公共Wi-Fiアクセスが含まれます。小売スタッフは顧客サービス用に企業タブレットを使用し、小売フロア全体で有線と無線デバイスが混在します。企業ユーザーは主に無線接続を使用しますが、有線クライアント、プリンター、ハードVoIP電話もいくつか使用されます。顧客は「スマートオフィス」技術を活用するため、オフィススペースの改修も計画しています。これらの改修により、ブルードットによる経路案内、プレゼンス分析、その他の位置情報サービスが実現します。顧客は、カーペット敷きのオフィススペースにおける無線LAN導入のために、フロアプラン、壁密度、天井高の情報を提供しています。正確な部品表を作成するために、他に何が必要でしょうか？ 2つ選択してください)

- A. スプリンクラーの詳細
- B. 天井構造の詳細
- C. PoEポートの詳細
- D. 床材情報

Answer: B,C (メッセージを残す)

天井の構造詳細は、無線ネットワークの展開において非常に重要です。天井の材質や構造によって無線信号の伝搬状況が左右されるためです。材質によってRF信号の吸収や反射の仕方が異なるため、カバレッジや信号強度に影響が出ます。天井の構造を理解することで、最適なカバレッジとパフォーマンスを実現するためのアクセスポイントの配置計画を立てやすくなります。PoE (Power over Ethernet) ポートの詳細は、有線ネットワークインフラがアクセスポイントやVoIP電話、カメラなどのPoE対応機器に電力を供給できることを保証するために必要です。この情報は、電力予算を計画し、ネットワークが接続されているすべての機器の電力要件を満たせるようにするために不可欠であり、安定した信頼性の高いネットワークインフラの構築につながります。

最新問題: 9

世界的なクルーズ会社が、現在の船隊を刷新する必要がある。コスト効率を高め、持続可能性を向上させるため、船内の「内部」を刷新する予定だ。船内のWLAN/LANハードウェアをすべて交換する。今回の刷新では、現在のセキュリティ要件は更新しない。CIOは、スイッチの未使用ポート数も制限したいと考えている。将来の拡張には必ずハードウェアの刷新が必要となる。まずは、乗客定員最大800名の最小の船から着手する。

各船舶には、2台のコアスイッチ、最大10台の冗長構成の分配スイッチ、および最大500台のアクセススイッチ（客室00室、技術室100室）からなるLANインフラストラクチャが備えられています。コアスイッチは船舶のMDF（メインディストリビューションファシリティ）に、分配スイッチはIDF（インターミディエイトディストリビューションファシリティ）に設置されています。各客室および技術室には、それぞれ1台のアクセススイッチが設置されています。

船のケーブル構造は更新されません。各IDFはSMFでMDFに接続されており、コアとディストリビューション間の相互接続には2ペアのSMFが利用可能です。MDFとIDF間のSMFの長さは300メートル（約80フィート）未満で、使用されているタイプはOS1です。各キャビンは1ペアのOM2でIDFに接続されており、最大長は60メートル（約200フィート）です。各技術室は1ペアのOM2でIDFに接続されており、長さは100メートルと150メートル（約20フィートと500フィート）。

顧客は、各キャビン/技術室において、要件を変更せずに現在使用しているファンレスの2530/2540を交換することを希望しているが、ネットワークトラフィックの増加に対応するため、分配スイッチへのアップリンクを10GbEにアップグレードする必要がある、また、技術室には冗長電源が必要となる。

WLANインフラは、新たなケーブル配線やアクセスポイントの設置場所の変更なしに、1対1で更新されます。顧客のWLANインフラは、InstantOSを搭載した200/300シリーズの屋内および屋外用アクセスポイント（約300台未満）をベースとしており、WLAN要件に変更はありません。

クルーズ会社は、LAN/WLANの更新に先立ち、現在のインターネット接続を交換する予定です。新しいインターネット接続は99.8%の稼働率を実現し、有料ゲスト向けWi-Fiの常時稼働を保証できます。クルーズ会社のCIOは、この新しいインターネット接続によりインターネット接続が保証されるため、Aruba社のESPアーキテクチャを設計の基盤としたいと考えています。

ベストプラクティスに基づくと、MDFとIDF間の接続にはどのような光ファイバータイプが適切だとお考えですか？

- A. 50G SFP56 LC SR 100m MMF トランシーバー
- B. 10G SFP+ LC LR 10 km SMF トランシーバー
- C. 25G SFP28 LC eSR 400m MMF トランシーバー
- D. 25G SFP28 LC LR 10 km SMF トランシーバー

Answer: (解答を表示する)

MDF-IDF間リンクはOS1シングルモードファイバーを使用し、距離は300メートル未満であるため、光ファイバーはシングルモードである必要があります。25G SFP28 LC LR トランシーバーは、このメディアタイプと距離に適合しますが、50G SRおよび25G eSRオプションはマルチモードであり、シングルモードではありません。これはコアディストリビューション間相互接続であるため、この設計におけるアップストリーム容量としては、10Gよりも25Gの方がより適切な推奨値となります。

最新問題: 10

大手多国籍金融機関から、新設の6階建て地域オフィスビル向けに、有線・無線ネットワークのフルスタック設計を依頼されました。この施設の1階と2階は、大手銀行支店の小売スペースとなります。上層階は、企業ユーザー向けのカーペット敷きのオフィススペースで、各フロアは約100,000平方フィート（約9,290平方メートル）です。データセンターはすべて敷地外にあり、このプロジェクトの範囲外となります。顧客は既存のL2ベースのネットワークインフラストラクチャでは十分なサービスを受けられておらず、新しい設計では最新のベストプラクティスを活用したいと考えています。ネットワークは、エッジでの動的なセグメンテーションを備え、完全な耐障害性とフォールトトレランスを備えている必要があります。

小売スペースには、一般のお客様向けのWi-Fiアクセスが設置されます。販売スタッフは顧客サービス用に企業支給のタブレット端末を使用し、店内には有線と無線のデバイスが混在します。企業ユーザーは主に無線接続を利用しますが、有線クライアント、プリンター、VoIP電話機なども複数使用されます。顧客は「スマートオフィス」技術を活用するため、オフィススペースの改修も計画している。これらの改善により、ブルドット・ウェイファインディングの導入が促進される。プレゼンス分析やその他の位置情報サービス。クライアントは、4フロアにわたるオフィススペースにBlue Dotの位置情報追跡機能を導入したいと考えています。アクセスポイントは、スムーズなマップ遷移を可能にする理想的な位置に配置されていません。より良い追跡を実現するために、どのような機能を追加できますか？ 2つ選択してください。）

- A. UXIセンサー
- B. ビーコン
- C. その他のAP
- D. タグ

Answer: B,C ([メッセージを残す](#))

企業スペースにおいて、アクセスポイント (AP) の配置がマップのスムーズな切り替えに適していない場所でBlue Dotの位置追跡精度を向上させるには、APの増設とビーコンの導入が効果的な戦略です。APを増やすことでWi-Fiネットワークの密度とカバレッジが向上し、位置追跡精度を高めるためのデータポイントが増加します。特に屋内での高精度測位のために設計されたビーコンは、モバイルデバイスが位置をより正確に特定するために使用できる信号を発信することで、Wi-Fiベースの位置情報サービスを補完します。この組み合わせにより、企業スペース内での追跡精度とマップのスムーズな切り替えが向上し、Blue Dot位置追跡ソリューション全体の有効性が高まります。

最新問題: 11

ACMEリテールは、アメリカ合衆国の10州とカナダの2つの州に38店舗を展開している。彼らは今後2年間で20%の成長を目指している。本社には200名の従業員がおり、8名の地域マネージャーと2名の副社長が在宅勤務や出張勤務で業務を行っている。店舗は平均して17名の従業員を抱えている。2つの倉庫には、リモート積載システムと、トラックへの積載とオンライン注文の処理を行う従業員がそれぞれ20人ずついます。倉庫の天井は40フィートで、在庫を保管するための大きな金属製のラックがあります。メインの場所は240K平方フィート(22300平方メートル)、カナダの倉庫は130K平方フィート(12100平方メートル)です。積載ドックのフォークリフトには、無線タブレットが搭載されています。典型的な店舗は約60,000平方フィート(5575平方メートル)で、より小さな店舗は25,000平方フィート(2320平方マイル)。店舗では、セットアップディスプレイやインタラクティブキオスクを店舗に追加する必要があるベンダー向けに機能を拡張する必要があります。現在のインフラストラクチャは2015年に設置され、カバレッジモデルでワイヤレスNテクノロジーを使用しています。配線はCatSです。光ファイバー接続については不明です。在庫はすべて、地元の店舗に配送されると床に置かれます。在庫管理はZebraのバーコードスキャナーで行っていますが、店舗全体で信号を受信する際に多くの問題が発生しており、月次棚卸が困難になっています。同社は、小売店舗で発生する問題のトラブルシューティングを行う小規模なヘルプデスクと、オフィス向けのPCサポートを提供しています。同社は今年後半に現在のPBXシステムからのアップグレードを検討しています。成長とコスト削減の必要性から、データをクラウドに移行することに関心がありますが、オンラインサービスを機能させるには、ほぼリアルタイムの在庫管理を実現する必要があります。このネットワークは過去10年間すべて有線でしたが、新しいシステムはすべて無線であるため、ベンダーのニーズに合わせてすべてのベンダーに無線を提供する傾向が見られ、従業員、ゲスト、請負業者もすべて使用できるようにしたいと考えています。来週から新しいITディレクターが着任するため、このプロジェクトは会社のCTOによって設定されました。マーケティンググループは、顧客とどのようにやり取りしてより多くの情報を取得できるかを尋ねており、ITサポートデスクはスタッフを削減する必要があります。オフィスには、1階と2階にMDFと2つのIDFがあります。HOFは地下にあり、HOリンク用に複数のWAN回線があります。各店舗には、店舗中央のオフィスにケーブル会社からのローカルハンドオフ(イーサネット)があるため、配線距離は問題になりません。顧客は予算上の懸念を抱えていますが、7年以上使用できるものを希望しています。ACME小売のITスタッフは、Aruba導入をサポートするための推奨事項を求めています。提供された限られた情報に基づいて、どのようなトレーニングを推奨すべきでしょうか？

- A. HPE Aruba Networking Education Servicesのトレーニング単位
- B. データシート
- C. YouTube

D. エアウェーブクラス

E. エアヘッズコミュニティ

Answer: A ([メッセージを残す](#))

ACME RetailのITスタッフで、Arubaの導入をサポートしようとしている方にとって、HPE Aruba Networking Education Servicesのトレーニングクレジットは最も有益な選択肢となるでしょう。

これらのトレーニングクレジットを利用することで、Aruba製品およびソリューションに関する包括的な公式トレーニングコースを受講できます。このコースでは、設計、実装、管理、トラブルシューティングなど、さまざまな側面を網羅しています。HPE Aruba教育サービスが提供する体系的なカリキュラムは、ITプロフェッショナルの技術スキルと知識を向上させるように設計されており、Arubaネットワークソリューションを効果的に導入、管理、最適化するための十分なスキルを身につけることができます。この公式トレーニングは、データシート、YouTube、コミュニティフォーラムなどの非公式な情報源よりも、Arubaテクノロジーに関する確固たる基礎を築き、ITスタッフが新しいネットワークインフラストラクチャの導入と長期的な管理に対応できるよう準備する上で、より効果的です。

最新問題: 12

世界的な家具小売企業「No-Stair Inc.」は、グローバル展開のための新しい WLAN インフラストラクチャの設計を依頼しています。No-Stair Inc. の各拠点は、3 つの小さな管理オフィス、倉庫、および「小売」エリアという同様のレイアウトになっています。「小売」エリアと倉庫を合わせると、拠点の 95% を占めます。同社の IT 部門は LAN の更新にほとんど関与していないため、同社の CTO が以下の情報を共有しました。現在の WLAN インフラストラクチャは、802.11n「WiFi4Less」アクセスポイントシリーズ (モデル 2013-INT (2.4 のみ、内部アンテナ) とモデル 2019-EXT (デュアルバンド外部アンテナのみ)) に基づいています。これらの AP モデルは、集中管理なしでスタンドアロンです。昨年、No-Stair Inc. は secure というプロジェクトを実行しました。これは、必要なすべてのネットワークセキュリティが実装され、セキュリティ基準に完全に準拠していることを確認するものです。このプロジェクトでは、AAA 要求の増加に対応するため、AAA インフラストラクチャもアップグレードしました。この WLAN 更新では、追加の Wi-Fi またはセキュリティ要件は記載されていません。つまり、「No-Stair Inc.」は引き続きブリッジ SSID を使用し、ローカルで異なる VLAN に分割します。

No-Stair Inc.のCTOは、設計を納品するために追加の質問をいただく必要があることを理解しています。質問は書面でお送りいただければ、2週間以内に回答いたします。WLAN設計に必要な情報を収集するために、他にどのような質問にお答えいただく必要がありますか？

A. コア層スイッチとアクセス層スイッチ間の接続には、どのようなタイプの光ファイバー接続が使用されていますか？

B. キャンパススイッチのベンダーはどこですか？

C. MOF内部の冷却は十分ですか？

D. 既存の有線ネットワークは、アップグレードされたWi-Fiネットワークに必要なドロップ数を十分にサポートしていますか？

Answer: ([解答を表示する](#))

WLANインフラストラクチャをアップグレードする際には、既存の有線ネットワークが新しい無線アクセスポイント (AP) の接続性と電力供給 (Power over Ethernet、PoEを使用する場合) の両面でサポートできることを確認することが重要です。Wi-Fiやセキュリティ要件に具体的な変更を加えることなく、新しいAPモデルや構成を導入する可能性のあるWLANのリフレッシュを計画している「No-Stair Inc.」にとって、有線ネットワークの容量を確認することは非常に重要です。既存の有線ネットワークに、アップグレード後のWi-Fiネットワークに必要な数のイーサネット接続 (ドロップ) があるかどうかという点が、この懸念事項を解決します。新しいAPを接続するために適切な場所に十分な数のイーサネットポートが利用可能であり、これらのポートが最新のAPに必要な電力とデータレートを提供できることを確認することが不可欠です。この情報は、新しいAPの展開計画に役立ち、潜在的なボトルネックを回避し、アップグレード後のWLANが望ましいパフォーマンスとカバレッジを提供できることを保証します。

最新問題: 13

Manufacturing ABCは、産業機器の製造を専門とする国際的な中規模企業です。20年以上にわたり市場で事業を展開し、業界で高い評価を得ています。しかし、急速な技術進歩により、現在のネットワークインフラは時代遅れとなり、現代の製造プロセスの要求に対応しきれなくなっています。

ABC社の製造ネットワークは、複数のベンダーの旧式有線および無線コンポーネントが混在しており、頻繁なダウンタイムが発生し、生産効率を阻害している。老朽化した機器は、データ転送速度の低下、接続の不安定性、サイバー脅威に対する脆弱性の増大につながっている。

光ファイバーケーブルもアップグレードする必要がある。現状ではほとんどがOM2規格で使用されている。

ネットワークの問題に加え、最高技術責任者（CTO）の退任により、ネットワーク刷新プロジェクトの明確な方向性が失われてしまった。経営陣の間では、アップグレードの範囲、予算、スケジュールに関して意見の一致が見られない状況だ。

製造業顧客の主な目的は以下のとおりです。

ネットワークのパフォーマンスと信頼性を向上させ、生産プロセスを強化し、ダウンタイムを最小限に抑える。

機密データと知的財産を保護するためにネットワークセキュリティを強化する。

組織内の異なる部門間のコミュニケーションとコラボレーションを効率化する

- 将来の成長と技術進歩に対応できる拡張性を確保する。製造業ABCは、以下の要素を含む包括的なネットワーク刷新を求めている。

- 有線インフラを高速イーサネットスイッチにアップグレードし、データ転送速度の向上と遅延の低減をサポートする。

・エンタープライズグレードのアクセスポイントを備えた堅牢な無線ソリューションを導入し、製造施設全体でシームレスな接続を実現する。

- ネットワークの管理と監視を簡素化するための集中型ネットワーク管理ツール 期待される機能:

顧客は、ネットワーク刷新プロジェクトが効率的に、かつ既存業務への支障を最小限に抑えて実施されることを期待しています。独自の製造要件を理解し、予算制約に沿ったカスタマイズソリューションを提供できる、信頼できる経験豊富なネットワークソリューションプロバイダーを求めています。CTOの交代が最近行われたこともあり、製造業の顧客は明確なプロジェクト提案と意思決定におけるサポートを強く望んでいます。

ネットワークソリューションプロバイダーとしてのあなたの役割は、顧客の懸念事項に対応し、専門的なガイダンスを提供し、顧客の目標を効果的に達成するための明確な計画を提示することです。

現在のネットワークインフラには、各フロアや生産拠点で運用されている無線シャドウIT機器は存在しないと想定していますが、これを検証したいと考えています。無線シャドウIT機器が現在稼働しているかどうかを知るにはどうすればよいでしょうか？

A. Wiresharkのような無線スニファを使用して環境をスキャンし、異常を探します。

B. 受動的なサイト調査を実施し、顧客と共に結果を分析し、可能な限りこの機器を廃止します。

C. 従業員に、隔離されたホットスポットを作成するためにサードパーティ製の機器を使用しているかどうかを尋ねてください。

D. pingスキャンを実行し、ホスト名と応答を記録します。接続されているスイッチポートを特定し、その場所まで移動します。

Answer: ([解答を表示する](#))

パッシブ無線サイトサーベイでは、許可されていないアクセスポイントやホットスポットなど、環境内で電波を発信するすべてのRF機器を検出します。調査結果をお客様と共有することで、不正な無線IT機器を特定し、排除することが可能になります。

最新問題: 14

世界的なクルーズ会社が、現在の船隊を刷新する必要がある。コスト効率を高め、持続可能性を向上させるため、船内の「内部」を刷新する予定だ。船内のWLAN/LANハードウェアをすべて交換する。今回の刷新では、現在のセキュリティ要件は更新しない。CIOは、スイッチの未使用ポート数も制限したいと考えている。将来の拡張には必ずハードウェアの刷新が必要となる。まずは、乗客定員最大800名の最小の船から着手する。

各船舶には、2台のコアスイッチ、最大10台の冗長構成の分配スイッチ、および最大500台のアクセススイッチ（客室00室、技術室100室）からなるLANインフラストラクチャが備えられています。コアスイッチは船舶のMDF（メインディストリビューションファシリティ）に、分配スイッチはIDF（インターミディエイトディストリビューションファシリティ）に設置されています。各客室および技術室には、それぞれ1台のアクセススイッチが設置されています。

船のケーブル構造は更新されません。各IDFはSMFでMDFに接続されており、コアとディストリビューション間の相互接続には2ペアのSMFが利用可能です。MDFとIDF間のSMFの長さは300メートル（980フィート）未満で、使用されているタイプはOS1です。各キャビンは1ペアのOM2でIDFに接続されており、最大長は60メートル（200フィート）です。各技術室は1ペアのOM2でIDFに接続されており、長さは

100メートルと150メートル（320フィートと500フィート）。

顧客は、各キャビン/技術室において、要件を変更せずに現在使用しているファンレスの2530/2540を交換することを希望しているが、ネットワークトラフィックの増加に対応するため、分配スイッチへのアップリンクを10GbEにアップグレードする必要がある、また、技術室には冗長電源が必要となる。

WLANインフラは、新たなケーブル配線やアクセスポイントの設置場所の変更なしに、1対1で更新されます。顧客のWLANインフラは、InstantOSを搭載した200/300シリーズの屋内および屋外用アクセスポイント（300台未満）をベースとしており、WLAN要件に変更はありません。

クルーズ会社は、LAN/WLANの更新に先立ち、現在のインターネット接続を交換する予定です。新しいインターネット接続は99.8%の稼働率を実現し、有料乗客向けWi-Fiの常時稼働を保証できます。クルーズ会社のCIOは、この新しいインターネット接続によりインターネット接続が保証されるため、Aruba社のESPアーキテクチャをベースとした設計を希望しています。

ベストプラクティスと顧客の要件に基づくと、最適なWLANアプローチとは何でしょうか？

- A. OS8キャンパス展開
- B. OS10 APのみの展開
- C. OS6の即時展開
- D. OS10 APおよびゲートウェイの展開

Answer: B ([メッセージを残す](#))

最新問題: 15

マルチサイトSD-WAN展開において、パフォーマンスを最適化するのに役立つ設計要素はどれですか？

- A. 動的な経路選択の実装
- B. トラフィックセグメンテーションの使用を避ける
- C. サイトあたりのアクセスポイント数を削減する
- D. すべてのトラフィックに静的ルートを使用する

Answer: A ([メッセージを残す](#))

最新問題: 16

VSFスタック内でサービス中のソフトウェアアップグレードを実行する際に、再起動が必要となるメンバータイプはどれですか？

- A. スタンバイ
- B. 指揮者
- C. メンバー
- D. すべてのメンバータイプ

Answer: ([解答を表示する](#))

VSFスタック上で運用中のソフトウェアアップグレード（SSU）を実施する際、スタック内のすべてのメンバーは再起動して新しいファームウェアバージョンをロードする必要があります。VSFはサービスを維持するために段階的にアップグレードを実行しますが、最終的には各メンバータイプ（ロンドクター、スタンバイ、メンバー）で再起動が必要となります。

有効な **HPE7-A11** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい HPE7-A11 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **HPE7-A11** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com HPE7-A11 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com HPE7-A11 問題集をゲットする人はこちら: <https://www.goshiken.com/HP/HPE7-A11-mondaishu.html>
(**16030%OFF**問題集溶と正解付きで **30%w**特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題: 17

OM4ケーブルとOM5ケーブルの違いは何ですか？（2つ選択してください）

- A. OM4は最大100mの距離をサポートし、OM5は100Gbpsトランシーバーを使用して最大150mの距離をサポートします。
- B. OM5は850～950nmの範囲で動作する多重化をサポートしていますが、OM4はサポートしていません。
- C. OM5は広帯域マルチモードファイバー（VBMMF）として承認されていますが、OM4は承認されていません。

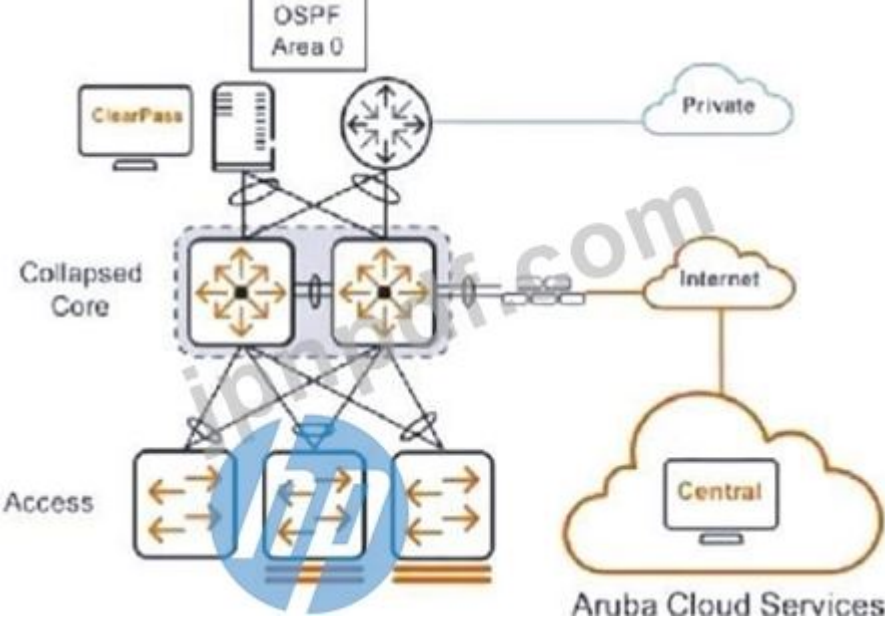
D. OM5は最大100Gbpsの速度をサポートしますが、OM4はサポートしません。

Answer: A,C (メッセージを残す)

OM4とOM5ケーブルの主な違いは、伝送距離とマルチモードファイバーの種類です。OM4ファイバーは、100Gbpsトランシーバーを使用した場合、最大100メートルまでの距離をサポートし（オプションA）、ほとんどのデータセンターやエンタープライズネットワークアプリケーションに適しています。OM5 ワイドバンドマルチモードファイバー（WBMMF）とも呼ばれる）オプションC）は、850～950nmの波長範囲をサポートすることでこの機能を拡張し、より効率的な多重化と、特定の条件下ではより長い距離やより高い帯域幅を実現します。これにより、OM5は、短波長分割多重（SDM）などの高度なテクノロジーの導入を検討している組織にとって、より汎用性が高く、将来性のある選択肢となります。

最新問題: 18

Don't Buy at UsJは、米国に拠点を置く小売企業で、ヨーロッパへの事業拡大を進めています。同社は、オランダにHQ2と呼ばれる地域統括本部を設置し、EMEA地域への事業拡大を図っています。米国に拠点を置く本社HQ1は、昨年、HPE Aruba Networking ESPアーキテクチャに基づいて刷新されました。あなたは、HQ1と同じ2層アーキテクチャに基づいて、HQ2の設計を作成しました。概要は以下のとおりです。



このプロジェクトのBOMを2層構造に基づいて切り替えます。

コア構成 :VSX (SL 2x100GbE DAC)に8360-16Y2Cプロセッサを2基搭載

アクセススタック: 6200F 48G Class4 PoE 4SFP+ 740W のスタック 10 個 (各スタックには 4 つのメンバーがあり、10GbE VSF リンクを備えた VSF があります) (スタックごとに 2 x 10GbE アップリンク) Don't Buy at UsJの CTO に設計をプレゼンテーションした際、Don't Buy at UsJが HQ2 に設置した最新のファイバー インフラストラクチャについて説明を受けました。

Fiber start	Fiber end	Fiber type	Total distance	Fiber pairs total	Fiber pairs free
IDF1	MDF	OM2	71 meter	8	2
IDF2	MDF	OS1	200 meter	12	8
IDF3	MDF	OM3	150 meter	6	4
IDF4	MDF	OM3	135 meter	10	4
IDF5	MDF	OM4	156 meter	4	2
IDF6	MDF	OS1	167 meter	24	16
IDF7	MDF	OS1	197 meter	12	10
IDF8	MDF	OM3	45 meter	4	2
IDF9	MDF	OS1	250 meter	16	14
IDF10	MDF	OM2	62 meter	8	6

コアスタックはMDFにインストールされ、IDFごとにアクセススタックが1つインストールされます。ベストプラクティスに基づくと、スイッチのBOMを最も費用対効果の高い方法で更新するにはどうすればよいでしょうか？

- A.

core: 2 x Aruba 8360-16Y2C in VSX (ISL 2x100GbE DAC)
access stack: 10 x stack of HPE Aruba Networking 6200M 48G Class4 PoE 4SFP+ (each stack has 4 members, VSF with 10GbE VSF links) (2 x 10GbE uplink per stack)
optics: 12 x 10Gbit-SR + 8 x 10Gbit-LR
- B.

core: 2 x Aruba 8360-16Y2C in VSX (ISL 2x100GbE DAC)
access stack: 10 x stack of HPE Aruba Networking 6200M 48G Class4 PoE 4SFP+ (each stack has 4 members, VSF with 10GbE VSF links) (2 x 10GbE uplink per stack)
optics: 12 x 10Gbit-SR + 8 x 10Gbit-LRM
- C.

core: 2 x Aruba 8360-16Y2C in VSX (ISL 2x100GbE DAC)
access stack: 10 x stack of Aruba 6200F 48G Class4 PoE 4SFP+ 740W (each stack has 4 members, VSF with 10GbE VSF links) (2 x 10GbE uplink per stack)
optics: 12 x 10Gbit-SR + 8 x 10Gbit-LR
- D.

core: 2 x Aruba 8360-16Y2C in VSX (ISL 2x100GbE DAC)
access stack: 10 x stack of Aruba 6200F 48G Class4 PoE 4SFP+ 740W (each stack has 4 members, VSF with 10GbE VSF links) (2 x 10GbE uplink per stack)
optics: 10 x 10Gbit-SR + 10 x 10Gbit-LR

Answer: C ([メッセージを残す](#))

このオプションでは、Aruba 6200Fアクセススイッチを使用します。これは、アップリンク要件を満たしながらコスト効率の高いソリューションとして最適です。光ファイバーの選択（短距離用はSR、長距離用はLR）は、既存の光ファイバーインフラに基づいて行われ、MDFとIDF間の効率的な接続性を確保します。

最新問題: 19

キャンパスネットワークにおけるHPE 5400R zl2スイッチシリーズの機能は何ですか？

- A. 無線アクセスポイント
- B. コア層または配電層のスイッチ
- C. エッジレイヤースイッチ
- D. WAN最適化アプライアンス

Answer: B ([メッセージを残す](#))

HPE 5400R zl2シリーズは、キャンパスネットワークのコア層またはディストリビューション層で使用するモジュラースイッチです。大規模なエンタープライズネットワーク向けに、高いパフォーマンスと拡張性を提供するように設計されています。

最新問題: 20

ドラッグアンドドロップ問題

解決策の提案書には、どのような文書を含めるべきですか？（右側のリストに適切な項目を記入してください。順序は問いません。すべての選択肢が使用されるわけではありません。）

POSSIBLE OPTIONS

architect's notes from meetings

as-built rack drawings

assumptions documented in design

bill of materials

data sheets of equipment proposed

proposed topology diagram

quote

CORRECT OPTIONS

>

<

hp

>

<

Answer:

POSSIBLE OPTIONS	CORRECT OPTIONS
	architect's notes from meetings
	as-built rack drawings
	assumptions documented in design
	bill of materials
	data sheets of equipment proposed
	proposed topology diagram
	quote

最新問題: 21

3層アーキテクチャの中核にVSXを使用する際のベストプラクティスは何ですか？

- A. 3層冗長コアの中核部分にVSXを実装してはいけません。
- B. 集約層がレイヤー3のみで、コア層と集約層の間でOSPFルーティングされたトラフィック転送が行われる場合は、コア層でVSXを実装する必要があります。
- C. 集約レイヤーがレイヤー2のみで動作する場合、コアでVSXを実装する必要があります。
- D. VSX-lagsは、ループを防ぐためにスパニングツリーが使用されている限り、縮退したコアがゲートウェイやサービスなどのサービスに直接接続することを可能にします。

Answer: ([解答を表示する](#))

コア層、アグリゲーション層、アクセス層からなる3層ネットワーク設計において、アグリゲーション層が主にレイヤー3で機能し、OSPFなどのルーティングプロトコルによってコア層とアグリゲーション層間のトラフィック転送を円滑化する場合、コア層での仮想スイッチング拡張 (VSX) の実装はベストプラクティスとされています。Aruba Campus Accessのドキュメントで検証されているように、この設計選択は、VSXテクノロジーの高い可用性と冗長性を活用しながら、アグリゲーション層での効率的かつスケーラブルなルーティングを維持します。このようなシナリオでコア層にVSXを実装することで、シームレスなフェイルオーバーと冗長性が確保され、ダウンタイムのリスクが最小限に抑えられ、ネットワーク全体で一貫したパフォーマンスが保証されます。VSXを搭載したコア層は、ネットワークの堅牢で回復力のあるバックボーンを提供し、効率的なトラフィック管理とルーティング決定を容易にします。これは、大規模なエンタープライズネットワークにとって非常に重要です。

最新問題: 22

HPE Arubaのワイヤレスネットワークにおいて、無線信号の到達範囲を拡張するために使用されている技術は何ですか？

- A. Wi-Fiメッシュ
- B. ワイヤレス負荷分散
- C. HPEダイレクトアクセス
- D. HPE AirMesh

Answer: A ([メッセージを残す](#))

Wi-Fiメッシュ技術は、複数のアクセスポイントを無線で接続することで、無線信号をより広い範囲に拡張することを可能にし、広範囲にわたってシームレスなカバレッジと接続性を確保します。

最新問題: 23

大手多国籍金融機関から、新設の6階建て地域オフィスビル向けに、有線・無線ネットワークのフルスタック設計を依頼されました。この施設の1階と2階は、大手銀行支店の小売スペースとなります。上層階は、企業ユーザー向けのカーペット敷きのオフィススペースで、各フロアは約100,000平方フィート (9,290平方メートル) です。データセンターはすべてオフサイトにあり、このプロジェクトの範囲外となります。顧客は既存のL2ベースのネットワークインフラストラクチャでは十分なサービスを受けられておらず、新しい設計では最新のベストプラクティスを活用したいと考えています。ネットワークは、エッジでの動的なセグメンテーションを備え、完全な耐障害性とフォールトトレランスを備えている必要があります。

小売スペースには、一般のお客様向けのWi-Fiアクセスが設置されます。販売スタッフは顧客サービス用に企業支給のタブレット端末を使用し、店内には有線と無線のデバイスが混在します。企業ユーザーは主に無線接続を利用しますが、有線クライアント、プリンター、VoIP電話機なども複数使用されます。顧客は、スマートオフィス技術を活用するため、オフィススペースの改修も計画している。これらの改善により、ブルードットによる道案内、プレゼンス分析、その他の位置情報サービスが強化される予定だ。

顧客との追加協議の結果、チームは動的セグメンテーションを実現するためにEVPN-VXLANを使用することを決定しました。顧客は、特定のVNIがそのスイッチで使用されている場合にのみ存在するようにしたいと考えています。

どの解決策が有効であり、この技術要件を満たしていますか？

A. ディストリビューションレイヤとしてVSXペアを構成する2台の8325スイッチ
エッジスイッチとして6300シリーズのVSFスタックを2つ使用
6300シリーズはVTEPとして構成されています。

B. ディストリビューションレイヤとして、VSXペアの8320スイッチ2台を使用
エッジスイッチとして6300シリーズのVSFスタックを2つ使用
8320はVTEPとして構成されています

C. ディストリビューションレイヤーとして、VSXペアの6300スイッチ2台を使用
エッジスイッチとして6100シリーズを2スタック使用したVSF構成
6100シリーズはVTEPとして構成されています。

D. 4台の8325で構成される単一の仮想シャーシが、集約されたディストリビューション/エッジレイヤーとして機能します。
8325はエッジ接続を提供し、VTEPとして機能します。

Answer: ([解答を表示する](#))

VNI が実際に必要なスイッチにのみ存在するようにするには、VTEP 機能をエッジに配置する必要があります。Aruba の EVPN-VXLAN サポートには、非境界 VTEP プラットフォームとして 6300 シリーズが含まれていますが、6100 は EVPN-VXLAN VTEP 動作をサポートしていません。
8325ペアをディストリビューションレイヤーとして、6300エッジスタックをVTEPとして使用することで、顧客が求める分散ファブリック動作が実現され、VNIはローカルエンドポイントが必要とする場所でのみインスタンス化されます。

最新問題: 24

XYZ地域病院は、病院、地域保健センター、小規模診療所からなる統合医療システムです。XYZ地域病院は最近、4つの地域保健センターと125の診療所を統合しました。無線、有線アクセス、AAAソリューションは旧式化しており、交換が必要です。
XYZ地域病院は、有線および無線アクセスを強化し、すべてのシステムの途切れることのない可用性を提供できる、一元化された統合型有線/無線およびポリシー管理への移行により、すべての拠点における将来性を確保し、効率性を向上させることを目指しています。

場所:

XYZ地域病院はニューヨーク市にあります

- ディラヘルスセンターはA市にあります - マウントヘルスセンターはB市にあります

ロックヘルスセンターはシティCにあります

- 支店クリニックは米国各地にあります。要件:

管理ソフトウェアを通じて、キャンパス、支店、およびリモート環境全体にわたる有線LAN、無線LAN、およびVPNを管理するための単一の管理画面を提供します。Web/クラウドアーキテクチャにより、ほぼリアルタイムの洞察、トラブルシューティングツール、およびサービスレベルパフォーマンスレポートを提供します。

有線、無線、WAN、SD-Branch、IoT間でのシームレスな統合

地域病院の全従業員および提携機関に対し、安全な無線アクセスを提供するとともに、当施設を訪れる医療関係者にも無線インターネットアクセスを提供する。

- すべてのアクセスポイントは、以下の機能と仕様をサポートする必要があります :802.11 ax Wi-Fi 6E認証済み)

- セキュリティオプションには、WP2/WPA3、RADIUSセキュア認証付き802.1Xが含まれます。
 - すべての無線および有線デバイスを識別および認証する
 - エンドツーエンドのロールベースセキュリティ
- 医療チーム、患者、訪問者が病院内をスムーズに移動できる
- Wi-Fiの導入時間を数日から数時間に短縮し、サイト全体でゼロタッチ導入を可能にします。
- 新たなニーズに対応するためのインテリジェンス、拡張性、直感的なツールセットを備えた、回復力があり将来を見据えたネットワークインフラストラクチャを構築します。
 - XYZ地域病院への動的な経路選択機能を備えた完全冗長構成の分岐ソリューション。XYZ地域病院は、本院キャンパスでの無線サイト調査を計画しています。これは、繰り返し発生するWi-Fiカバレッジの問題に対処する必要があります。
- 必要な情報はどれですか？ 2つ選択してください。)

- A. 既存の無線SSIDと認証方法
- B. キャンパス内の建物の平面図または設計図
- C. 分院における機器の数と機器の種類
- D. レイテンシに敏感なアプリケーションが存在する場合
- E. メインキャンパスの総面積（平方メートル）

Answer: B,E (メッセージを残す)

無線サイト調査では、RF伝搬をモデル化し、アクセスポイントの配置を計画するために、正確なフロアプランまたは設計図が必要です。また、アクセスポイントの密度を決定し、適切なカバレッジ設計を確保するために、総カバレッジエリア（平方フィートまたは平方メートル）も不可欠です。

最新問題: 25

ドラッグアンドドロップ問題

エグゼクティブサマリーには何を含めるべきですか？（正しい項目を適切な場所に配置してください。順序は重要ではありません。すべての綿が使用されるわけではありません。）

Executive summary
Contact information
High-level design
Job roles
Purpose of the document
Recommended cabling
Recommendations
Scope
Target audience

Answer:

POSSIBLE INCLUSIONS	CORRECT INCLUSIONS
brief summary	brief summary
contact information	contact information
high-level design	high-level design
job roles	purpose of the document
purpose of the document	recommendations
recommended cabling	scope
recommendations	target audience
scope	
target audience	

最新問題: 26

世界的なクルーズ会社が現在の船隊を刷新する必要がある。コスト効率を高め、持続性を向上させるために、船の内部を刷新する予定だ。船の WLAN/LAN ハードウェアをすべて交換する予定だ。この刷新では、現在のセキュリティ要件は更新しない。CIO は、スイッチの未使用ポートの数も制限したいと考えている。将来の拡張には、常にハードウェアの刷新が必要となる。まず、最大 800 人の乗客を収容できる最小の船から始める。各船には、2 台のコア スイッチ、最大 10 台の冗長ディストリビューション スイッチ、および最大 500 台のアクセス スイッチ (400 室、100 室の技術室) で構成される LAN インフラストラクチャがある。コア スイッチは船の MDF に配置され、ディストリビューション スイッチは船の IDF に配置されます。各客室と技術室には、1 台のアクセス スイッチが設置されます。

船のケーブル構造は更新されません。各IDFはSMFでMDFに接続されています。そのうち2ペアはコアとディストリビューション間の相互接続に使用できます。MDFとIDF間のSMファイバーの長さは300メートル (930フィート) 未満で、使用されているタイプはOS1です。各キャビンは1ペアのOM2でIDFに接続されており、最大長は60メートル (200フィート) です。各技術室は1ペアのOM2でIDFに接続されており、長さは100メートルと150メートル (320フィートと500フィート)。

顧客は、各キャビン/技術室において、要件を変更せずに現在使用しているファンレスの2530/2540を交換することを希望しているが、ネットワークトラフィックの増加に対応するため、分配スイッチへのアップリンクを10GbEにアップグレードする必要がある、また、技術室には冗長電源が必要となる。

WLANインフラは、新たなケーブル配線やアクセスポイントの設置場所の変更なしに、1対1で更新されます。顧客のWLANインフラは、instantOSを搭載した200/300シリーズの屋内および屋外用アクセスポイント (300台未満) をベースとしており、WLAN要件に変更はありません。

クルーズ会社は、LAN/WLANの更新に先立ち、現在のインターネット接続を交換する予定です。新しいインターネット接続は99.8%の稼働率を実現し、有料ゲスト向けWi-Fiの常時稼働を保証できます。クルーズ会社のCIOは、この新しいインターネット接続によりインターネット接続が保証されるため、Aruba社のESPアーキテクチャを設計の基盤としたいと考えています。

クルーズ会社のCIOに設計案を提示した翌週、CIOから有線ネットワークインフラのセキュリティ強化について話し合うために電話がありました。競合他社のクルーズ船がサイバー攻撃を受けたため、クルーズ会社のCSOは有線ネットワークのセキュリティ強化を義務付けたとのことです。CIOは動的セグメンテーションや中央集中型/分散型オーバーレイネットワークについて耳にしており、POSシステムと船内のデータセンターにあるPOSサーバー間の低遅延ネットワーク接続を必要としています。また、CSOはすべてのユーザー通信をトンネル化することでWLANのセキュリティも強化したいと考えています。顧客の要件を満たすソリューションはどれでしょうか？

A. エッジにはAruba 6300スイッチ、RRには8325、スタブ/ボーダーには8360スイッチを標準化する。

WLANゲートウェイには9240を使用し、Aruba Central NetConductorを利用します。

B. エッジにはAruba 6300スイッチ、RRには8320、スタブ/ボーダーには8360スイッチを標準化し、Aruba Central NetConductorを利用する。

C. エッジにはAruba 6300スイッチを、RRには8320スイッチを、スタブ/ボーダーには8320スイッチを標準化する。

WLANゲートウェイには9240を使用し、Aruba Central NetConductorを利用する。

D. エッジにはAruba 6300スイッチ、RRには8320、スタブ/ボーダーには8360スイッチを標準化する。

WLANゲートウェイには9240を使用し、Aruba Central NetConductorを利用します。

E. エッジにはAruba 6200スイッチ、RRには8325、スタブ/ボーダーには8360スイッチを標準化し、Aruba Central NetConductorを活用する。

Answer: D (メッセージを残す)

世界的なクルーズライン会社が、POSシステムへの低遅延接続を確保しつつ有線ネットワークのセキュリティを強化し、WLANセキュリティのためにすべてのユーザートラフィックをトンネル化するという要件を考慮すると、最も適切なソリューションは、Arubaスイッチとゲートウェイ、およびネットワーク管理およびオーケストレーションツールの組み合わせです。具体的には、エッジレイヤーにAruba 6300スイッチを標準化することで、高性能でファンレスのスイッチのニーズに対応できます。

キャビンおよび技術室の接続環境のアップグレード要件を満たす、10GbEアップリンク。

ルートリフレクタ (RR)としてAruba 8320、スタブ/ボーダーとしてAruba 8360を使用することで、高スループットと冗長性を備えた堅牢なコア層とディストリビューション層が構築されます。9240 WLANゲートウェイの導入により、安全なWLANユーザートラフィックのトンネリングに対応します。Aruba Central NetConductorを活用することで、有線および無線インフラストラクチャ全体にわたるネットワーク管理の効率化、セキュリティポリシーの適用、動的なセグメンテーションが強化され、ArubaのESPアーキテクチャとの整合性が図られ、企業のセキュリティ強化目標が達成されます。

最新問題: 27

デバイスの機能に関して、どちらが正しいですか？

A. Wi-Fi 6Eは、2020年4月に承認されて以来、屋内と屋外の両方の展開で6GHzをサポートしています。

B. HPE Aruba Networkingは、一般的なオフィス展開の場合、無線機1台あたり40～50台のデバイスを推奨しています。

C. デバイスが 2GHz または 5GHz をサポートしているかどうかを確認する必要があります。6GHz はまだ承認されていないため、考慮する必要はありません。

D. HPE Aruba Networking のベストプラクティスは、AP モデルがサポートする最大値を使用することです。

Answer: B (メッセージを残す)

Arubaが一般的なオフィス環境におけるデバイス密度について推奨する基準は、最適なパフォーマンスとユーザーエクスペリエンスを実現することに基づいています。無線機あたり30～50台のデバイスをサポートするという提案は、オフィス環境における一般的な帯域幅要件、アプリケーションの使用状況、およびパフォーマンスへの期待を考慮したものです。この範囲は、無線ネットワークがサービス品質を著しく低下させることなく、デバイス数を適切にサポートできるように設計されています。接続性の必要性和無線技術の実際的な限界とのバランスを取り、各デバイスが信頼性の高い接続と十分なスループットを維持できるようにします。この推奨事項は、オフィス環境で効率的かつ効果的な無線カバレッジを提供することを目的とした、Arubaのネットワーク設計および展開に関するベストプラクティスの一部です。

最新問題: 28

世界的な家具小売企業「No-Stair Inc.」は、グローバル展開に対応した新しいWLANインフラストラクチャの設計を依頼しています。「No-Stair Inc.」の各拠点は、3つの小規模な管理オフィス、倉庫、および「小売」エリアという同様のレイアウトになっています。「小売」エリアと倉庫を合わせると、拠点の95%を占めます。同社のIT部門はLANの刷新にほとんど関与していないため、同社のCTOが以下の情報を共有しました。

現在のWLANインフラストラクチャは、802.11n "WiFi4Less" アクセスポイント シリーズ (モデル 2013-INT (2.4 のみ内蔵アンテナ) とモデル 2019-EXT (デュアルバンド外部アンテナのみ)) に基づいています。これらの AP モデルは、集中管理なしでスタンドアロンで動作します。昨年、「No-Stair Inc.」は、セキュリティ基準に完全に準拠するために必要なすべてのネットワーク セキュリティが実装されていることを確認する「secure-it」というプロジェクトを実行しました。このプロジェクト中に、AAA もアップグレードしました。

AAAリクエストの増加に対応するためのインフラストラクチャ。今回のWLAN更新では、追加のWi-Fiまたはセキュリティ要件は記載されていません。つまり、「No-Stair Inc.」は引き続きブリッジSSIDを使用し、ローカルで異なるVLANに分割します。

No-Stair Inc.のCTOは、設計を進める上で追加のご質問が必要であることを理解しております。ご質問は書面にてお送りいただければ、2週間以内にご回答いたします。

WLAN設計に必要な情報を収集するために、他にどのような質問に答える必要がありますか？

A. コア層スイッチとアクセス層スイッチ間の接続には、どのようなタイプの光ファイバー接続が使用されていますか？

B. キャンパススイッチのベンダーはどこですか？

C. MDF材には十分な冷却機能がありますか？

D. 既存の有線ネットワークは、アップグレードされたWi-Fiネットワークに必要なドロップ数を十分にサポートしていますか？

Answer: D ([メッセージを残す](#))

WLANインフラストラクチャをアップグレードするには、既存の有線ネットワークが新しい無線アクセスポイント (AP) の接続性と電力供給 (Power over Ethernet、PoEを使用する場合) の両面でサポートできることを確認することが重要です。Wi-Fiやセキュリティ要件に具体的な変更を加えることなく、新しいAPモデルや構成を導入する可能性のあるWLANのリフレッシュを計画している No-Stair Inc.」にとって、有線ネットワークの容量を確認することは非常に重要です。既存の有線ネットワークに、アップグレード後のWi-Fiネットワークに必要な数のイーサネット接続 (ドロップ) があるかどうかという点が、この懸念事項を解決します。新しいAPを接続するために適切な場所に十分な数のイーサネットポートが利用可能であり、これらのポートが最新のAPに必要な電力とデータレートを提供できることを確認することが不可欠です。この情報は、新しいAPの展開計画に役立ち、潜在的なボトルネックを回避し、アップグレード後のWLANが望ましいパフォーマンスとカバレッジを提供できることを保証します。

最新問題: 29

顧客にソリューションをデモする際に使用できるプラットフォームはどれですか？ 3つ選択してください。)

A. Arubaサポートポータル

B. Aruba CX スイッチシミュレーター

C. アルバ イノベーション ゾーン

D. Aruba Solution Exchange

E. あなた自身のラボ

F. Arubaデモ体験プラットフォーム

Answer: ([解答を表示する](#)**)**

顧客にソリューションをデモンストレーションするために効果的に使用できるプラットフォームは、Aruba CX スイッチシミュレーター (オプション B)、Aruba イノベーション ゾーン (オプション C)、および Aruba デモ エクスペリエンス プラットフォーム (オプション F) の 3 つです。Aruba CX スイッチシミュレーターは、顧客が Aruba OS-CX インターフェイスを操作できる仮想環境を提供し、物理的なハードウェアを必要とせずに機能や構成を検証できます。Aruba イノベーション ゾーンは、最新の Aruba テクノロジーとソリューションを実際に体験できるスペースを提供し、現実世界のシナリオでその機能を紹介します。Aruba デモ エクスペリエンス プラットフォームは、Aruba ソリューションを包括的に顧客に紹介するように設計されており、製品のメリットと機能を強調するインタラクティブなデモとシミュレーションを可能にします。これらのプラットフォームは、顧客が管理された情報豊富な環境で Aruba ソリューションを理解し、評価するための貴重なリソースを提供します。

最新問題: 30

ネットワーク設計ドキュメントの管理において、バージョン管理が重要な理由は何ですか？

A. すべての関係者が変更内容を閲覧できないようにする

B. プレゼンテーションで図表を使用しない

C. 変更点を追跡し、改訂版間の一貫性を維持するため

D. すべての文書へのアクセスを制限する

Answer: C ([メッセージを残す](#))

最新問題: 31

大手多国籍金融機関が、新設の6階建て地域オフィスビル向けに、有線および無線ネットワークのフルスタック設計をあなたに依頼しました。この施設の1階と2階は、大手銀行支店の小売スペースとなります。上層階は、企業ユーザー向けのカーペット敷きのオフィススペースで、各フロアは約100,000平方フィート (9,290平方メートル) です。データセンターはすべて敷地外にあり、このプロジェクトの範囲外となります。顧客は既存のL2ベースのネットワークインフラストラクチャでは十分なサービスを受けられておらず、新しい設計で最新のベストプラクティスを活用したいと考えています。ネットワークは、エッジでの動的なセグメンテーションを備え、完全な回復力とフォールトトレラントを備えている必要があります。小売スペースには、ゲスト用

の公共Wi-Fiアクセスが含まれます。小売スタッフは顧客サービス用に企業タブレットを使用し、小売フロア全体で有線と無線デバイスが混在します。企業ユーザーは主に無線接続を使用しますが、有線クライアント、プリンター、ハードVoIP電話もいくつか使用されます。顧客は、「スマートオフィス」技術を活用するために、オフィススペースの改修も計画しています。これらの改善により、ブルードットによる経路案内、プレゼンス分析、その他の位置情報サービスが実現します。顧客は、合計10台のスイッチとOM4 MMファイバー上で最低25Gbpsの伝送速度を備えた単一のスタックとして、2つの配線クローゼットを管理したいと考えていました。また、スタッキングケーブルのコストを最小限に抑えたいと考えていました。クローゼット間の距離が190m (620フィート)の場合、顧客の要件を最も費用対効果の高い方法で満たすには、どのスタッキングコンポーネントが必要になりますか？ 2つ選択してください。)

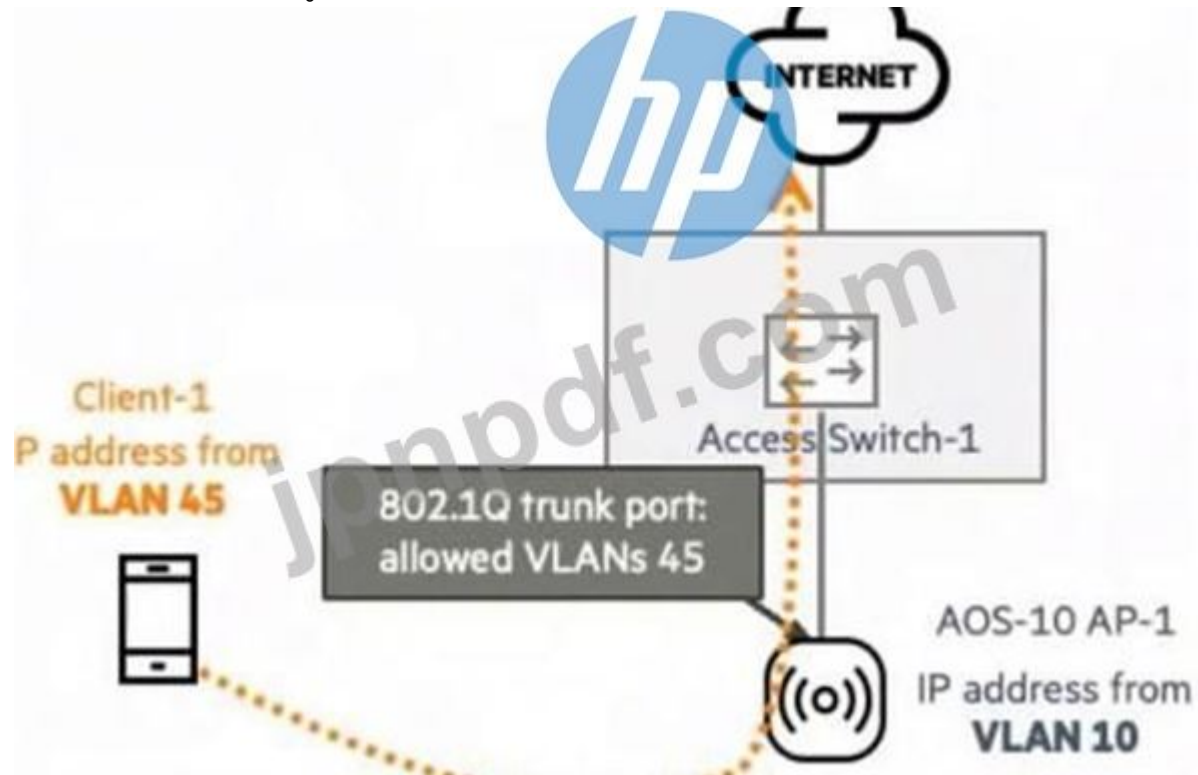
- A. SFP28トランシーバー
- B. 25G DACケーブル
- C. 50G DACケーブル
- D. SFP56トランシーバー

Answer: A,B (メッセージを残す)

有効な HPE7-A11 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい HPE7-A11 試験問題集！ GoShiken.com が最新の HPE7-A11 試験問題集を提供しています。GoShiken.com HPE7-A11 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com HPE7-A11 問題集をゲットする人はこちら: <https://www.goshiken.com/HP/HPE7-A11-mondaishu.html>
(16030%OFF問題集溶と正解付きで 30%w特別割引コード: **Freepdf.dumps**)

最新問題: 32

図を参照してください。お客様は、キャンパス環境内で、AOS-10アクセスポイントをブリッジモードに設定し、AOS-CXアクセススイッチに直接接続したHPE Aruba Networkingソリューションを導入しています。



セキュリティ上の最優先事項の一つは、BrightCloudのWeb分類で「ボットネット」に該当する宛先へのユーザートラフィックをブロックすることです。中央管理ポリシーとAOS-CX統合を通じて、そのようなトラフィックを正確に識別、分類、ブロックするための適切な技術的手順を確認し、承認していただくよう依頼しました。

この展開モデルにおいて、指定されたWebサイトへのユーザーアクセスをブロックするには、どのような対策を講じるべきですか？

A. (アクセスルール)ルールタイプ「アクセス制御」Webカテゴリを追加し、「ボットネット」アクション「拒否」を選択してAPグループに追加します。

- B.** スイッチを設定して、APエッジポートでauth-nodeクライアントモードを強制し、最大クライアント数を無制限に設定します。
- C.** アクセスルールのルールタイプ 「ブロックされたページ URL」を追加し、AP のグループに対して 「ボットネット」コレクションアクション 「拒否」を選択します。
- D.** (アクセスルール) ルールタイプ 「アクセス制御」アプリケーションカテゴリを追加し、 「ボットネット」アクション 「拒否」を選択して、AP グループに追加します。

Answer: A ([メッセージを残す](#))

BrightCloudの分類に基づいて宛先をブロックするには、Webカテゴリベースのアクセス制御ルールを使用し、 「ボットネット」カテゴリを選択して拒否する必要があります。これにより、ブリッジ接続されたAP経由で接続するユーザーに対して、トラフィックが適切に分類され、中央管理ポリシーによって適用されることが保証されます。

最新問題: **33**

HPE Aruba Networking AOS-10で利用可能な統合コミュニケーション (UCC)およびインテリジェントコールハンドリング (ICH) 機能ならびにそれらに関連するサブスクリプションおよび構成要件を正確に説明しているのはどれですか？ 2つ選択してください。)

- A.** UCC機能は、AOS-10 APIに高度なサブスクリプションライセンスが割り当てられている場合にのみサポートされます。
- B.** UCC は、アクティブになる前に、HPE Aruba Networking Central のグローバル設定で管理者が明示的に有効にする必要があります。
- C.** DSCPタグの書き換えは、UCCによって自動的に認識されるプロトコルのみでサポートされています。カスタムアプリはサポートされていません。
- D.** ICHを有効にするには、各SSIDのWLAN詳細設定で有効にする必要があります。
- E.** HPE Aruba Networking Centralでは、UCCのライセンスを取得すると、Webhook経由でカスタムSIPプロファイルをインポートできます。

Answer: A,D ([メッセージを残す](#))

AOS-10のUCC機能を利用するには、アプリケーション認識および最適化機能を有効にするために、アクセスポイント (AP)に高度なサブスクリプションライセンスが必要です。インテリジェントコールハンドリングは、WLANの詳細設定内のSSIDレベルで設定され、音声最適化ポリシーを適用するには、ここで有効にする必要があります。

最新問題: **34**

あなたは、顧客からの新しいネットワークインフラソリューションに関する提案依頼書 (RFP)に対応しています。RFPには、顧客が求める機能と技術的な成果が概説されていますが、重要な設計の詳細がいくつか明記されていません。

提案プロセスのこの段階では、設計を完成させ、RFPの不足点を解消するために立てた前提条件を文書化することが求められます。これらの前提条件は、顧客がソリューションを理解する上で役立ち、さらなる説明が必要な箇所を特定するのに役立つ、妥当な期待を反映したものでなければなりません。

RFPへの回答において顧客に提示すべき、妥当な前提条件の例は何ですか？

- A.** お客様の予算は既に承認されており、提案されたソリューションに必要な資金は全額確保されています。
- B.** 顧客の技術スタッフは、提案されたソリューションに対する継続的なサポートを十分に提供できる能力を備えています。
- C.** 必要なベンダー機器はすべて、お客様のご要望のプロジェクトスケジュールに間に合うようにご用意いたします。
- D.** 提案された機器を設置して試運転を行うための十分なスペースと電力が確保されています。

Answer: ([解答を表示する](#)**)**

RFPにおける前提条件には、機器の設置および運用に必要な十分なスペースや電力など、明記されていないものの、ソリューションを正常に実装するために必要な環境条件や依存関係に関する事項を含めるべきです。

最新問題: **35**

大手多国籍金融機関が、新設の6階建て地域オフィスビル向けに、有線および無線ネットワークのフルスタック設計をあなたに依頼しました。この施設の1階と2階は、大手銀行支店の小売スペースとなります。上層階は、企業ユーザー向けのカーペット敷きのオフィススペースで、各フロアは約100,000平方フィート (9,290平方メートル)です。データセンターはすべて敷地外にあり、このプロジェクトの範囲外となります。顧客は既存のL2ベースのネットワークインフラストラクチャでは十分なサービスを受けられておらず、新しい設計で最新のベストプラクティスを活用したいと考えています。ネットワークは、エッジでの動的なセグメンテーションを備え、完全な回復力とフォールトトレラントを備えている必要があります。小売スペースには、ゲスト用の公共Wi-Fiアクセスが含まれます。小売スタッフは顧客サービス用に企業タブレットを使用し、小売フロア全体で有線と無線デバイスが混在します。企業ユーザーは主に無線接続を使用しま

すが、有線クライアント、プリンター、ハードVoIP電話もいくつか使用されます。顧客は「スマートオフィス」技術を活用するため、オフィススペースの改修も計画しています。これらの改善により、ブルードットによる経路案内、プレゼンス分析、その他の位置情報サービスが実現します。顧客は、公開されているプリンター、会議室、VoIP電話の接続すべてをステートフルファイアウォールで制御することを希望しています。これらのポートが顧客の要件を満たすようにするには、どのような対策を講じればよいでしょうか？

- A. トンネルノード
- B. マルチゾーン
- C. エアグループ
- D. ウェブポータル

Answer: A (メッセージを残す)

ステートフルファイアウォールを使用して、露出したプリンタ、会議室、VoIP電話の接続を制御するには、トンネルノード機能を利用するのが効果的です。トンネルノードを使用すると、無線トラフィックの処理方法と同様に、有線イーサネットトラフィックをユーザーベースのトンネルにカプセル化できます。つまり、これらのデバイスからのトラフィックは、ステートフルファイアウォールポリシーを適用できる中央コントローラを経由して送信されます。この設定により、これらのデバイスで使用される特定のポートは、無線トラフィックと同じレベルのセキュリティ監視とポリシー適用を受けることが保証され、安全で制御されたネットワーク環境に対するクライアントの要件に合致します。

最新問題: 36

世界的なクルーズ会社が、現在の船隊を刷新する必要がある。コスト効率を高め、持続可能性を向上させるため、船内の「内部」を刷新する予定だ。船内のWLAN/LANハードウェアをすべて交換する。今回の刷新では、現在のセキュリティ要件は更新しない。CIOは、スイッチの未使用ポート数も制限したいと考えている。将来の拡張には必ずハードウェアの刷新が必要となる。まずは、乗客定員最大800名の最小の船から着手する。

各船舶には、2台のコアスイッチ、最大10台の冗長構成の分配スイッチ、および最大500台のアクセススイッチ（客室00室、技術室100室）からなるLANインフラストラクチャが備えられています。コアスイッチは船舶のMDF（メインディストリビューションファシリティ）に、分配スイッチはIDF（インターミディエイトディストリビューションファシリティ）に設置されています。各客室および技術室には、それぞれ1台のアクセススイッチが設置されています。

船のケーブル構造は更新されません。各IDFはSMFでMDFに接続されており、コアとディストリビューション間の相互接続には2ペアのSMFが利用可能です。MDFとIDF間のSMFの長さは300メートル（80フィート）未満で、使用されているタイプはOS1です。各キャビンは1ペアのOM2でIDFに接続されており、最大長は60メートル（200フィート）です。各技術室は1ペアのOM2でIDFに接続されており、長さは100メートルと150メートル（320フィートと500フィート）。

顧客は、各キャビン/技術室において、要件を変更せずに現在使用しているファンレスの2530/2540を交換することを希望しているが、ネットワークトラフィックの増加に対応するため、分配スイッチへのアップリンクを10GbEにアップグレードする必要があります。また、技術室には冗長電源が必要となる。

WLANインフラは、新たなケーブル配線やアクセスポイントの設置場所の変更なしに、1対1で更新されます。顧客のWLANインフラは、InstantOSを搭載した200/300シリーズの屋内および屋外用アクセスポイント（300台未満）をベースとしており、WLAN要件に変更はありません。

クルーズ会社は、LAN/WLANの更新に先立ち、現在のインターネット接続を交換する予定です。新しいインターネット接続は99.8%の稼働率を実現し、有料ゲスト向けWi-Fiの常時稼働を保証できます。クルーズ会社のCIOは、この新しいインターネット接続によりインターネット接続が保証されるため、Aruba社のESPアーキテクチャを設計の基盤としたいと考えています。

ベストプラクティスと顧客要件に基づき、コアネットワークにはどのスイッチシリーズを推奨すべきでしょうか？

- A. 8320シリーズ
- B. 8360シリーズ
- C. 8325シリーズ
- D. 8400シリーズ

Answer: C (メッセージを残す)

8325シリーズは、HPE Aruba Networkingがアグリゲーション/コア用途向けに位置付けているため、コア用途に最適です。一方、8360および8400シリーズは、より大規模で高コストなアグリゲーション/コア展開を対象としています。800ゲストから始まる小規模なネットワーク環境であれば、8325シリーズは冗長性、VSXサポート、コアクラスの機能をバランス良く備えつつ、設計を過剰に複雑化することなく提供します。

最新問題: 37

顧客は最近、Aruba OS-CXスイッチがアプリケーション認識機能を備えていることを知りました。この機能を実現するには、どのような要件を満たす必要がありますか？ 2つ選択してください。）

- A. Aruba CX Advancedライセンス付き6400
- B. Aruba CX Advancedライセンス付き6300F/M
- C. Aruba CX Advancedライセンス付き8360
- D. Aruba CX Advancedライセンス付き6200F/M

Answer: A (メッセージを残す)

Aruba OS-CXスイッチ、特にAruba 6400および6300F/Mモデルは、Aruba CXアドバンスドライセンスを使用することで、アプリケーション認識などの高度なネットワーク機能をサポートするように設計されています。アドバンスドライセンスにより、アプリケーションフローの詳細な可視化、高度なルーティング機能、ネットワーク分析機能の向上といった強化された機能が利用可能になります。

アプリケーション認識機能により、これらのスイッチはネットワーク上で実行されているアプリケーションを識別および分類できるため、よりインテリジェントで動的なネットワークポリシーを実現し、ネットワーク全体のパフォーマンスとセキュリティを向上させることができます。これらの特定のモデルでは、Aruba CX Advancedライセンスが必要となりますが、これはアプリケーション認識機能を効果的に活用するために必要なソフトウェア機能とサポートが利用可能であることを保証するためです。

最新問題: 38

世界的なクルーズ会社が現在の船隊を刷新する必要がある。コスト効率を高め、持続性を向上させるために、船の内部を刷新する予定だ。船の WLAN/LAN ハードウェアをすべて交換する予定だ。この刷新では、現在のセキュリティ要件は更新しない。CIO は、スイッチの未使用ポートの数も制限したいと考えている。将来の拡張には、常にハードウェアの刷新が必要となる。まず、最大 800 人の乗客を収容できる最小の船から始める。各船には、2 台のコア スイッチ、最大 10 台の冗長ディストリビューション スイッチ、および最大 500 台のアクセス スイッチ (400 室、100 室の技術室) で構成される LAN インフラストラクチャがある。コア スイッチは船の MDF に配置され、ディストリビューション スイッチは船の IDF に配置されます。各客室と技術室には、1 台のアクセス スイッチが設置されます。

船のケーブル構造は更新されません。各IDFはSMFでMDFに接続されています。そのうち2ペアはコアとディストリビューション間の相互接続に使用できます。MDFとIDF間のSMファイバーの長さは300メートル (30フィート) 未満で、使用されているタイプはOS1です。各キャビンは1ペアのOM2でIDFに接続されており、最大長は60メートル (200フィート) です。各技術室は1ペアのOM2でIDFに接続されており、長さは100メートルと150メートル (320フィートと500フィート)。

顧客は、各キャビン/技術室において、要件を変更せずに現在使用しているファンレスの2530/2540を交換することを希望しているが、ネットワークトラフィックの増加に対応するため、分配スイッチへのアップリンクを10GbEにアップグレードする必要があります。また、技術室には冗長電源が必要となる。

WLANインフラは、新たなケーブル配線やアクセスポイントの設置場所の変更なしに、1対1で更新されます。顧客のWLANインフラは、instantOSを搭載した200/300シリーズの屋内および屋外用アクセスポイント (300台未満) をベースとしており、WLAN要件に変更はありません。

クルーズ会社は、LAN/WLANの更新に先立ち、現在のインターネット接続を交換する予定です。新しいインターネット接続は、99.8%の稼働率を実現し、有料ゲスト用Wi-Fiが常に利用可能であることを保証する必要があります。クルーズ会社のCIOは、この新しいインターネット接続ではインターネット接続が保証されるため、Aruba社のESPアーキテクチャをベースとした設計を希望しています。ベストプラクティスに基づき、IDFと客室間の接続に最適な光ファイバーの種類として、どのようなものを推奨すべきでしょうか？

- A. Aruba 106 SFP+ LC LRM 220m MMF トランシーバー
- B. Aruba 10GBASE-T SFP-RJ-35 30m Cat6A トランシーバー
- C. Aruba 106 SFP+ LC SR 300m MMF トランシーバー
- D. Aruba 10G LC BiDi 40 km-D 1330/1270 XCVR

Answer: C (メッセージを残す)

IDFとキャビン間の接続には、OM2ファイバーで最大60メートルの距離をサポートする必要がありますが、最も適切な光ファイバーはAruba 10G SFP+ LC SR 300 m MMF トランシーバーです。このトランシーバーはマルチモードファイバー (MMF) に対応しており、キャビンへの接続に必要な距離をサポートできるため、既存のケーブル配線構造と、増加するネットワークトラ

フィックを管理するための10GbEアップリンク機能の必要性に基づいて適切な選択肢となります。SR \$hort Range)という名称は、このトランシーバーが短距離から中距離向けに最適化されていることを示しており、IDFからキャビンまでの最大距離60メートルと一致し、与えられた物理的制約内で船のLANインフラストラクチャに信頼性の高い高速接続を保証します。

最新問題: 39

XYZ地域病院は、病院、地域保健センター、小規模診療所からなる統合医療システムです。XYZ地域病院は最近、4つの地域保健センターと125の診療所を統合しました。無線、有線アクセス、AAAソリューションは旧式化しており、交換が必要です。

XYZ地域病院は、有線および無線アクセスを強化し、すべてのシステムの途切れることのない可用性を提供できる、一元化された統合型有線/無線およびポリシー管理への移行により、すべての拠点における将来性を確保し、効率性を向上させることを目指しています。

場所:

XYZ地域病院はニューヨーク市にあります

- ディラヘルスセンターはA市にあります - マウントヘルスセンターはB市にあります

ロックヘルスセンターはシティCにあります

- 支店クリニックは米国各地にあります。要件:

管理ソフトウェアを通じて、キャンパス、支店、およびリモート環境全体にわたる有線LAN、無線LAN、およびVPNを管理するための単一の管理画面を提供します。Web/クラウドアーキテクチャにより、ほぼリアルタイムの洞察、トラブルシューティングツール、およびサービスレベルパフォーマンスレポートを提供します。

有線、無線、WAN、SD-Branch、IoT間でのシームレスな統合

地域病院の全従業員および提携機関に対し、安全な無線アクセスを提供するとともに、当施設を訪れる医療関係者にも無線インターネットアクセスを提供する。

- すべてのアクセスポイントは、以下の機能と仕様をサポートする必要があります (802.11 ax Wi-Fi 6E認証済み)
- セキュリティオプションには、WP2/WPA3、RADIUSセキュア認証付き802.1Xが含まれます。
- すべての無線および有線デバイスを識別および認証する
- エンドツーエンドのロールベースセキュリティ

医療チーム、患者、訪問者が病院内をスムーズに移動できる

Wi-Fiの導入時間を数日から数時間に短縮し、サイト全体でゼロタッチ導入を可能にします。

- 新たなニーズに対応するためのインテリジェンス、拡張性、直感的なツールセットを備えた、回復力があり将来を見据えたネットワークインフラストラクチャを構築します。
- 病院XYZ地域病院への動的なパス選択を備えた完全冗長ブランチソリューション。XYZ地域病院は125の医師の支店と統合されます。あなたは、このプロジェクトのBoMを構築する任務を負っています。現在、これらのオフィスは病院が使用するデータセンターへの接続がありません。

支店開設に必要な要件は以下のとおりです。

- SaaSで管理されるWi-Fi 6E以上の認証済みアクセスポイント（外部アンテナオプション付きモデル）
- ダウンタイムとクライアントトラフィックの中断を軽減する、高可用性かつ常時稼働のネットワーク
- 複数のWANアップリンク間でトラフィックの負荷分散を行う
- IDS/IPSをサポート
- エッジポートで動的セグメンテーションを実行する
- ゼロタッチプロビジョニング (ZTP)に対応
- コスト効率

提示された設計および導入要件を最も満たすHPE Aruba Networkingスイッチモデルはどれですか？

A. AOS-CX 6100シリーズスイッチ

B. スイッチ AOS-CX4100i シリーズ

C. AOS-CX 6200シリーズスイッチ

D. AOS-CX 6000シリーズスイッチ

Answer: C ([メッセージを残す](#))

6200シリーズは、ダイナミックセグメンテーションのサポート、堅牢なセキュリティ、ゼロタッチプロビジョニングのためのAruba Centralとの統合など、ブランチ展開に必要なエンタープライズ機能を提供します。コストと機能のバランスが取れており、WANの回復力とポリシー適用に必要な高度な機能もサポートしているため、選択肢の中で最も適した製品です。

最新問題: 40

顧客にネットワーク設計ソリューションをプレゼンテーションする際、プレゼンテーションに含めるべき重要な項目は何ですか？

- A. ソリューションを機能させるために使用されるプロトコル
- B. ロールバック計画
- C. この種のプロジェクトに関するあなたの経験
- D. 顧客にとっての有形および無形の利益

Answer: D ([メッセージを残す](#))

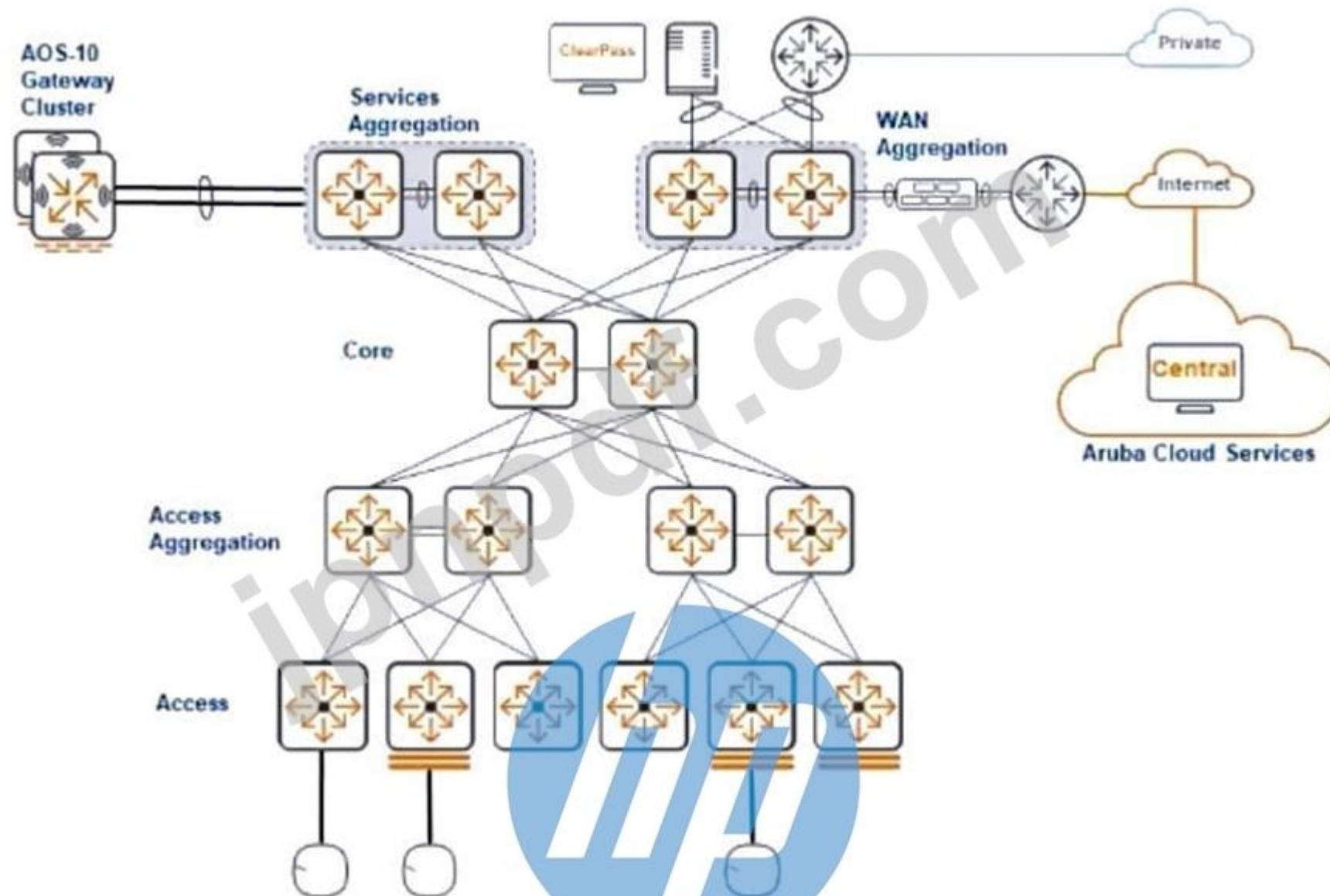
顧客にネットワーク設計ソリューションを提案する際には、そのソリューションが顧客のビジネスにもたらすメリットに焦点を当てることが不可欠です。これには、コスト削減、効率向上、パフォーマンス改善といった有形のメリットと、セキュリティ強化、拡張性向上、ユーザー満足度向上といった無形のメリットの両方が含まれます。ソリューションが顧客固有のニーズや課題にどのように対応し、顧客のビジネス目標とどのように合致するかを強調することで、ソリューションの価値を明確に示し、意思決定を円滑に進めることができます。プレゼンテーションに有形・無形のメリットを盛り込むことで、顧客のビジネス目標との関連性が高まり、提案が受け入れられる可能性が高まります。

最新問題: 41

ホットスポットに関する質問

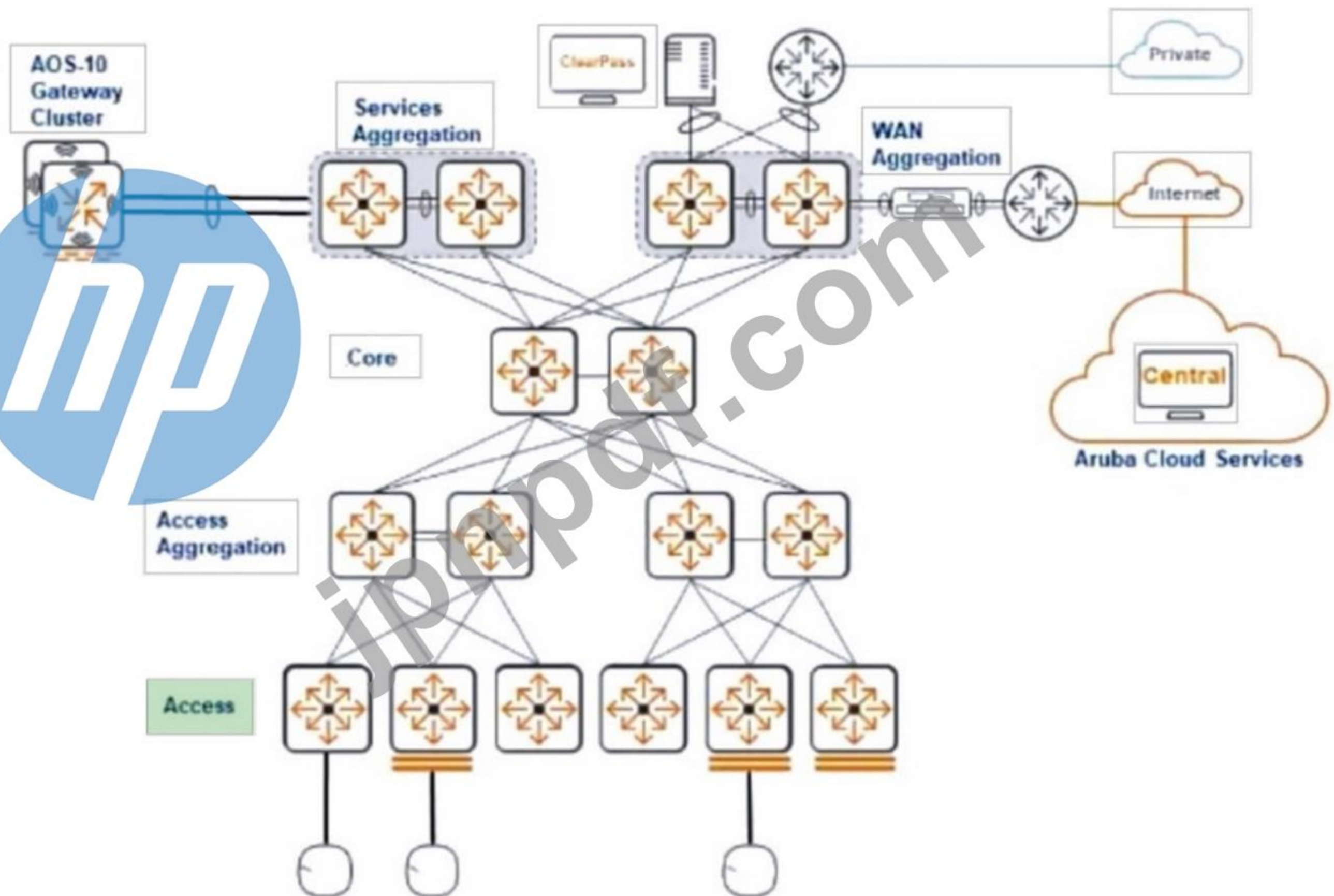
このキャンパス設計に基づいて、EVPN VXLANファブリックを考慮した上で、スタブペルソナとして設計するのに最も適切なレイヤーをクリックしてください。

Answer Area



Answer:

Answer Area



最新問題: 42

キャンパスネットワークにおいて、ネットワークの冗長性と負荷分散を提供する役割を担うのはどの層ですか？

- A. アクセスレイヤー
- B. 配信層
- C. コア層
- D. エッジレイヤー

Answer: ([解答を表示する](#))

ディストリビューション層は、アクセス層からのネットワークトラフィックを集約し、冗長性、負荷分散、ポリシーベースルーティングを提供する役割を担います。これにより、キャンパスネットワーク全体の高可用性と耐障害性が確保されます。

最新問題: 43

平面図が入手できない場合、現場調査やシミュレーションに最適な代替情報源はどれですか？

- A. 白紙
- B. Googleマップ
- C. シンプルな壁画
- D. タイヤ脱出計画

Answer: ([解答を表示する](#))

現場調査やシミュレーションにフロアプランが利用できない場合、最適な代替資料は避難経路図 (オプションD) です。避難経路図は通常、ほとんどの建物に備え付けられており、壁、ドア、場合によっては常設設備の位置など、建物の簡略化されたレイアウトを示しています。建築フロアプランほど詳細ではありませんが、避難経路図は初期の現場調査の見積もりやRFプランニングに必要な情報を十分に提供できます。ネットワーク設計者は、避難経路図によって基本的なレイアウトや潜在的なRF障害物、カバレッジエリアを把握できるため、より詳細なフロアプランがない場合でも、無線ネットワークの予備的なプランニングやシミュレーションに実用的なツールとなります。

最新問題: 44

世界的なクルーズ会社が、現在の船隊を刷新する必要があります。コスト効率を高め、持続可能性を向上させるために、船の内部を刷新します。船のWLAN/LANハードウェア全体を交換します。この刷新では、現在のセキュリティ要件は更新しません。CIOはまた、スイッチの未使用ポート数を制限したいと考えています。将来の拡張は常にハードウェアの刷新を意味します。最大800人の乗客を収容できる最小の船から始めます。各船には、最大2つのコアスイッチで構成されるLANインフラストラクチャがあります。

冗長構成の分配スイッチが 10 台、アクセススイッチが最大 500 台 (キャビン 400 室、技術室 100 室)。コアスイッチは船の MDF に配置され、分配スイッチは船の IDF に配置されます。各キャビンと技術室には、アクセススイッチが 1 台ずつ設置されます。船のケーブル構造は更新されません。各 IDF は SMF で MDF に接続され、そのうち 2 対がコアと分配間の相互接続に使用できます。MDF と IDF 間の SM ファイバーの長さは 300 メートル (930 フィート) 未満で、使用されるタイプは OS1 です。各キャビンは 1 対の OM2 で IDF に接続され、最大長は 60 メートル (200 フィート) です。

各技術室は、長さ100～の単一のOM2/バケツでIDFに接続されています。

150メートル 320フィートから500フィート)。

顧客は、各キャビン/技術室において、要件を変更せずに現在使用しているファンレスの2530/2540を交換することを希望しているが、ネットワークトラフィックの増加に対応するため、分配スイッチへのアップリンクを10GbEにアップグレードする必要があります。また、技術室には冗長電源が必要となる。

WLAN インフラストラクチャは、新しいケーブル配線や新しい AP 設置場所なしで 1:1 更新されます。WLAN インフラストラクチャは、instantOS を実行する 200/300 シリーズの屋内および屋外 AP (300 台未満) に基づいています。顧客の WLAN 要件に変更はありません。クルーズ ライン会社は、LAN/WLAN 更新の前に現在のインターネット接続を交換します。新しいインターネット接続は、有料ゲスト Wi-Fi が常に動作することを保証するために必要な 99.8% の稼働率を提供します。この新しいインターネット接続により、クルーズ ラインの CIO は、インターネット接続が保証されるため、Aruba の ESP アーキテクチャに基づいて設計したいと考えています。

ベストプラクティスと顧客要件に基づく、適切なWUNのアプローチとは何でしょうか？

- A. Aruba OS 10 APのみの展開
- B. Aruba OS 6 キャンパス展開
- C. OS 6の即時展開
- D. Aruba OS 10 APおよびゲートウェイの展開

Answer: (解答を表示する)

クルーズ会社が既存のWLAN要件を変更せずにWLAN/LANインフラストラクチャを刷新しつつ、稼働率99.8%の新しいインターネットサービスとの信頼性の高い接続を確保する必要があるというシナリオを考えると、既存のインフラストラクチャへの変更を最小限に抑えつつ、高可用性、拡張性、および将来性をサポートする設計を採用するのが最善のアプローチとなるでしょう。これらの要因を考慮すると：

- 1.冗長性と高可用性の必要性 ゲストWi-Fiの稼働率99.8%)。
2. 現在のWLAN構成は、InstantOSを実行するAruba 200/300シリーズのアクセスポイントに基づいています。
- 3.既存のWLANインフラストラクチャを維持し、ケーブル配線やAPの設置場所を変更しないことが求められます。
4. 将来を見据えたアーキテクチャへの要望。

最も適切な選択肢は、Aruba OS 10 APおよびゲートウェイの導入です。

Aruba OS 10は、大規模な分散ネットワーク向けに設計されており、キャンパスネットワークとブランチネットワークの両方を効果的に運用できます。

APとゲートウェイを導入することで、クルーズ会社は集中管理、セキュリティ、冗長性の恩恵を受け、必要な稼働時間を確保し、将来の拡張に向けた強固な基盤を築くことができる。

これはESP (エッジサービスプラットフォーム)アーキテクチャとうまく統合され、必要な高可用性とパフォーマンスを保証するだろう。

最新問題: 45

3層構造のキャンパスLAMではなく、2層構造のキャンパスLAMを設計するユースケースを一つ挙げるとすれば何でしょうか？

- A. キャンパスには小さな建物がいくつかあり、配線室も数個しかありません。
- B. ネットワークは、数棟の建物の集約ポイントを超えて拡大しました。
- C. アクセス集約ポイントがトラフィック需要を満たすように拡張されていません。
- D. キャンパス間のトラフィックが単一の崩壊したコアのWe容量を超えて増加しました

Answer: A (メッセージを残す)

コア層とアクセス層からなる2層キャンパスLANアーキテクチャは、一般的に小規模なキャンパスや配線室の数が限られているネットワークに適しています。この簡素化されたアーキテクチャにより、より大規模で複雑なネットワーク環境 (3層アーキテクチャ)でよく見られる専用の集約層が不要になります。配線室が数個しかない小規模なキャンパスでは、2層設計で十分なパフォーマンスと拡張性を実現でき、複雑さを軽減し、コスト削減にもつながります。このアーキテクチャでは、エンドデバイスがネットワークに接続するアクセス層と、キャンパスネットワークとの間でトラフィックをルーティングするコア層が直接接続されます。このようなシナリオで2層アーキテクチャが採用されるのは、ネットワークの規模と要件の単純さによるものであり、効率的かつ効果的な選択肢となります。

最新問題: 46

世界的なクルーズ会社が、現在の船隊を刷新する必要がある。コスト効率を高め、持続可能性を向上させるため、船内の「内部」を刷新する予定だ。船内のWLAN/LANハードウェアをすべて交換する。今回の刷新では、現在のセキュリティ要件は更新しない。CIOは、スイッチの未使用ポート数も制限したいと考えている。将来の拡張には必ずハードウェアの刷新が必要となる。まずは、乗客定員最大800名の最小の船から着手する。

各船舶には、2台のコアスイッチ、最大10台の冗長構成の分配スイッチ、および最大500台のアクセススイッチ (客室00室、技術室100室)からなるLANインフラストラクチャが備えられています。コアスイッチは船舶のMDF (メインディストリビューションファシリティ)に、分配スイッチはIDF (インターミディエイトディストリビューションファシリティ)に設置されています。各客室および技術室には、それぞれ1台のアクセススイッチが設置されています。

船のケーブル構造は更新されません。各IDFはSMFでMDFに接続されており、コアとディストリビューション間の相互接続には2ペアのSMFが利用可能です。MDFとIDF間のSMFの長さは300メートル（約80フィート）未満で、使用されているタイプはOS1です。各キャビンは1ペアのOM2でIDFに接続されており、最大長は60メートル（約200フィート）です。各技術室は1ペアのOM2でIDFに接続されており、長さは100メートルと150メートル（約20フィートと500フィート）。

顧客は、各キャビン/技術室において、要件を変更せずに現在使用しているファンレスの2530/2540を交換することを希望しているが、ネットワークトラフィックの増加に対応するため、分配スイッチへのアップリンクを10GbEにアップグレードする必要があり、また、技術室には冗長電源が必要となる。

WLANインフラは、新たなケーブル配線やアクセスポイントの設置場所の変更なしに、1対1で更新されます。顧客のWLANインフラは、InstantOSを搭載した200/300シリーズの屋内および屋外用アクセスポイント（約100台未満）をベースとしており、WLAN要件に変更はありません。

クルーズ会社は、LAN/WLANの更新に先立ち、現在のインターネット接続を交換する予定です。新しいインターネット接続は99.8%の稼働率を実現し、有料乗客向けWi-Fiの常時稼働を保証できます。クルーズ会社のCIOは、この新しいインターネット接続によりインターネット接続が保証されるため、Aruba社のESPアーキテクチャをベースとした設計を希望しています。クルーズ会社のCIOに設計案を提示した翌週、CIOから有線ネットワークインフラのセキュリティ強化について話し合うために電話がかかってきました。競合他社のクルーズ船がサイバー攻撃を受けたため、クルーズ会社のCSOは有線ネットワークのセキュリティ強化を義務付けたのです。CIOは動的セグメンテーションや中央集中型・分散型オーバーレイネットワークについて耳にしていました。POSシステムに関しては、POSシステムと船内のデータセンターにあるPOSサーバー間の低遅延ネットワーク接続が必要でした。また、CSOはすべてのユーザー通信をトンネル化することで、WLANのセキュリティも強化したいと考えていました。

顧客の要求に最も適したソリューションはどれか？

- A. エッジには6300スイッチ、RRには8325スイッチ、スタブ/ボーダーには8360スイッチ、WLANゲートウェイには9240スイッチを標準化し、Aruba Central NetConductorを利用します。
- B. エッジには6300スイッチ、RRには8320スイッチ、スタブ/ボーダーには8360スイッチを標準化し、Aruba Central NetConductorを活用する。
- C. エッジには6300スイッチ、RRには8320スイッチ、スタブ/ボーダーには8320スイッチ、WLANゲートウェイには9240スイッチを標準化し、Aruba Central NetConductorを活用する。
- D. エッジには6300スイッチ、RRには8320スイッチ、スタブ/ボーダーには8360スイッチ、WLANゲートウェイには9240スイッチを標準化し、Aruba Central NetConductorを利用します。
- E. エッジには6200スイッチ、RRには8325スイッチ、スタブ/ボーダーには8360スイッチを標準化し、Aruba Central NetConductorを活用する。

Answer: ([解答を表示する](#))

世界的なクルーズライン会社が、POSシステムへの低遅延接続を確保しつつ有線ネットワークのセキュリティを強化し、WLANセキュリティのためにすべてのユーザートラフィックをトンネル化するという要件を考慮すると、最も適切なソリューションは、Arubaスイッチとゲートウェイ、およびネットワーク管理およびオーケストレーションツールの組み合わせです。具体的には、エッジレイヤーにAruba 6300スイッチを標準化することで、高性能でファンレスのスイッチのニーズに対応できます。

キャビンおよび技術室の接続環境のアップグレード要件を満たす、10GbEアップリンク。

ルートリフレクタ（RR）としてAruba 8320、スタブ/ボーダーとしてAruba 8360を使用することで、高スループットと冗長性を備えた堅牢なコア層とディストリビューション層が構築されます。9240 WLANゲートウェイの導入により、安全なWLANユーザートラフィックのトンネリングに対応します。Aruba Central NetConductorを活用することで、有線および無線インフラストラクチャ全体にわたるネットワーク管理の効率化、セキュリティポリシーの適用、動的なセグメンテーションが強化され、ArubaのESPアーキテクチャとの整合性が図られ、企業のセキュリティ強化目標が達成されます。

有効な **HPE7-A11** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい HPE7-A11 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **HPE7-A11** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com HPE7-A11 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com HPE7-A11 問題集をゲットする人はこちら: <https://www.goshiken.com/HP/HPE7-A11-mondaishu.html> (**16030%OFF**問題集溶と正解付きで **30%w**特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題: 47

世界的な家具小売企業「No-Stair Inc.」は、グローバル展開に対応した新しいWLANインフラストラクチャの設計を依頼しています。「No-Stair Inc.」の各拠点は、3つの小規模な管理オフィス、倉庫、および「小売」エリアという同様のレイアウトになっています。「小売」エリアと倉庫を合わせると、拠点の95%を占めます。同社のIT部門はLANの刷新にほとんど関与していないため、同社のCTOが以下の情報を共有しました。

現在のWLANインフラストラクチャは、802.11n "WiFi4Less" アクセスポイント シリーズ (モデル 2013-INT (2.4 のみ内蔵アンテナ) とモデル 2019-EXT (デュアルバンド外部アンテナのみ)) に基づいています。これらの AP モデルは、集中管理なしでスタンドアロンで動作します。昨年、「No-Stair Inc.」は、セキュリティ基準に完全に準拠するために必要なすべてのネットワーク セキュリティが実装されていることを確認する「Secure-it」というプロジェクトを実行しました。このプロジェクト中に、AAA もアップグレードしました。

AAAリクエストの増加に対応するためのインフラストラクチャ。今回のWLAN更新では、追加のWi-Fiまたはセキュリティ要件は記載されていません。つまり、「No-Stair Inc.」は引き続きブリッジSSIDを使用し、ローカルで異なるVLANに分割します。

「No-Stair Inc.」のCTOは、設計を進める上で追加のご質問が必要であることを理解しております。ご質問は書面にてお送りいただければ、2週間以内にご回答いたします。

考えられる制約条件は何ですか？

- A. 既存のコアスイッチは、アップグレードされたWi-Fiネットワークに対応していますか？
- B. 既存のWANインフラは、アップグレードされたWi-Fiネットワークをサポートしていますか？
- C. 既存の有線ネットワークは、アップグレードされたWi-Fiネットワークに必要なPoEを十分にサポートしていますか？
- D. 既存のAAAインフラは、アップグレードされたWi-Fiネットワークをサポートしていますか？

Answer: ([解答を表示する](#))

WLANは引き続きローカルVLANブレイクアウトを備えたブリッジ型SSIDを使用するため、すべてのWi-Fiトラフィックは既存のコアスイッチングインフラストラクチャに直接依存します。現在のコアスイッチが新しいWi-Fi設計による負荷増加や機能に対応できない場合、これは固定的な設計上の制約となります。

最新問題: 48

世界的なクルーズ会社が、現在の船隊を刷新する必要がある。コスト効率を高め、持続可能性を向上させるため、船内の「内部」を刷新する予定だ。船内のWLAN/LANハードウェアをすべて交換する。今回の刷新では、現在のセキュリティ要件は更新しない。CIOは、スイッチの未使用ポート数も制限したいと考えている。将来の拡張には必ずハードウェアの刷新が必要となる。まずは、乗客定員最大800名の最小の船から着手する。

各船舶には、2台のコアスイッチ、最大10台の冗長構成の分配スイッチ、および最大500台のアクセススイッチ（客室00室、技術室100室）からなるLANインフラストラクチャが備えられています。コアスイッチは船舶のMDF（メインディストリビューションファシリティ）に、分配スイッチはIDF（インターミディエイトディストリビューションファシリティ）に設置されています。各客室および技術室には、それぞれ1台のアクセススイッチが設置されています。

船のケーブル構造は更新されません。各IDFはSMFでMDFに接続されており、コアとディストリビューション間の相互接続には2ペアのSMFが利用可能です。MDFとIDF間のSMFの長さは300メートル（980フィート）未満で、使用されているタイプはOS1です。各キャabinは1ペアのOM2でIDFに接続されており、最大長は60メートル（200フィート）です。各技術室は1ペアのOM2でIDFに接続されており、長さは100メートルと150メートル（320フィートと500フィート）。

顧客は、各キャbin/技術室において、既存のファンレス2530/2540を要件変更なしで交換することを希望している。ただし、ネットワークトラフィックの増加に対応するため、アップリンクから分配スイッチへの接続を10GbEにアップグレードする必要がある。技術室には冗長電源が必要となる。WLANインフラは、新たなケーブル配線やアクセスポイントの設置場所の変更なしに、1対1で刷新される。

顧客のWLANインフラは、InstantOSを搭載した200/300シリーズの屋内および屋外用AP（300台未満）をベースとしており、WLANの要件に変更はありません。

クルーズ会社は、LAN/WLANの更新に先立ち、現在のインターネット接続を交換する予定です。新しいインターネット接続は、99.8%の稼働率を保証し、有料ゲスト用Wi-Fiが常に利用可能であることを確保します。クルーズ会社のCIOは、この新しいインターネット接続ではインターネット接続が保証されるため、Aruba社のESPアーキテクチャをベースとした設計を希望しています。ベストプラクティスに基づき、IDFと客室間の接続に最適な光ファイバーの種類として、どのようなものを推奨すべきでしょうか？

- A. 10G SFP+ LC LRM 220m MMF トランシーバー
- B. 10G SFP+ LC SR 300m MMF トランシーバー
- C. 10GBASE-T SFP+ RJ-45 30m Cat6A トランシーバー

D. 10G LC BiDi 40 km 1330/1270 XCVR

Answer: B ([メッセージを残す](#))

オプションBが正解です。なぜなら、OM2上の10GBASE-SRは必要な距離をサポートし、Arubaの設計ベストプラクティスに合致し、LRMやBiDi光モジュールの不要なコストや複雑さを回避できるからです。

最新問題: 49

世界的なクルーズ会社が現在の船隊を刷新する必要がある。コスト効率を高め、持続性を向上させるために、船の内部を刷新する予定だ。船の WLAN/LAN ハードウェアをすべて交換する予定だ。この刷新では、現在のセキュリティ要件は更新しない。CIO は、スイッチの未使用ポートの数も制限したいと考えている。将来の拡張には、常にハードウェアの刷新が必要となる。まず、最大 800 人の乗客を収容できる最小の船から始める。各船には、2 台のコア スイッチ、最大 10 台の冗長ディストリビューション スイッチ、および最大 500 台のアクセス スイッチ (400 室、100 室の技術室) で構成される LAN インフラストラクチャがある。コア スイッチは船の MDF に配置され、ディストリビューション スイッチは船の IDF に配置されます。各客室と技術室には、1 台のアクセス スイッチが設置されます。

船のケーブル構造は更新されません。各IDFはSMFでMDFに接続されています。そのうち2ペアはコアとディストリビューション間の相互接続に使用できます。MDFとIDF間のSMファイバーの長さは300メートル (300フィート) 未満で、使用されているタイプはOS1です。各キャビンは1ペアのOM2でIDFに接続されており、最大長は60メートル (200フィート) です。各技術室は1ペアのOM2でIDFに接続されており、長さは100メートルと150メートル (320フィートと500フィート)。

顧客は、各キャビン/技術室において、要件を変更せずに現在使用しているファンレスの2530/2540を交換することを希望しているが、ネットワークトラフィックの増加に対応するため、分配スイッチへのアップリンクを10GbEにアップグレードする必要がある、また、技術室には冗長電源が必要となる。

WLANインフラは、新たなケーブル配線やアクセスポイントの設置場所の変更なしに、1対1で更新されます。顧客のWLANインフラは、instantOSを搭載した200/300シリーズの屋内および屋外用アクセスポイント (300台未満) をベースとしており、WLAN要件に変更はありません。

クルーズ会社は、LAN/WLANの更新に先立ち、現在のインターネット接続を交換する予定です。新しいインターネット接続は99.8%の稼働率を実現し、有料ゲスト向けWi-Fiの常時稼働を保証できます。クルーズ会社のCIOは、この新しいインターネット接続によりインターネット接続が保証されるため、Aruba社のESPアーキテクチャを設計の基盤としたいと考えています。

クルーズ会社のCIOに設計案を提示した翌週、CIOから有線ネットワークインフラストラクチャのトライアングルセキュリティ強化について話し合うために電話がありました。競合他社のクルーズ船がサイバー攻撃を受けたため、クルーズ会社のCSOは有線ネットワークのセキュリティ強化を義務付けたとのこと。CIOは動的セグメンテーションや中央集中型・分散型オーバーレイネットワークについて耳にしています。最も費用対効果の高いソリューションとして、どのような提案をしますか？

A. アクセス層にAruba 6300スイッチを標準化し、9240 GWのクラスタを追加する。UBTベースの中央オーバーレイネットワークを実装する。

B. アクセス層にAruba 6200スイッチを標準化し、9240 GWのクラスタを追加する。UBTベースの中央オーバーレイネットワークを実装する。

C. アクセス層にはAruba 6000スイッチを標準化し、9240 GWのクラスタを追加する。また、UBTベースの中央オーバーレイネットワークを実装する。

D. アクセス層にAruba 6100スイッチを標準化し、9240 GWのクラスタを追加する。また、UBTベースの中央オーバーレイネットワークを実装する。

Answer: B ([メッセージを残す](#))

最新問題: 50

ACMEリテールは、アメリカの5つの州とカナダの2つの州にまたがる38の店舗を展開している。

彼らは今後2年間で20%の成長を目指している。本社には200名の従業員が勤務している。組織には8名の地域マネージャーと2名の副社長がおり、彼らは自宅や出張先で業務を行っている。店舗は通常、1店舗あたり平均17名の従業員を抱えている。

2つの倉庫には遠隔積載システムがあり、それぞれ20名の従業員がトラックへの積載とオンライン注文の処理にあたっています。倉庫の天井高は40フィート (約2メートル) で、在庫保管用の大型金属製ラックが設置されています。メイン倉庫の面積は24万平方フィート (22万2300平方メートル)、カナダの倉庫は13万平方フィート (約12100平方メートル) です。積載ドックのフォークリフトには、無線タブレットが搭載されています。

典型的な店舗は約60,000平方フィート (5575平方メートル) で、より小さな店舗は

25,000平方フィート 2320平方メートル)。店舗では、設置ディスプレイやインタラクティブキオスクを店舗に追加する必要があるベンダー向けに機能を拡張する必要があります。現在のインフラストラクチャは2015年に設置され、カバレッジモデルで無線Nテクノロジーを使用しています。配線はCat5ですが、光ファイバー接続については不明です。在庫はすべて、地元の店舗に配送されると床に置かれます。

在庫管理はZebraのバーコードスキャナーで行っていますが、店舗全体で信号を受信する際に多くの問題が発生しており、月次棚卸が困難になっています。同社は、小売店舗で発生する問題のトラブルシューティングを行う小規模なヘルプデスクと、オフィス向けのPCサポートを提供しています。同社は今年後半に現在のPBXシステムからのアップグレードを検討しています。成長とコスト削減の必要性から、データをクラウドに移行することに関心がありますが、オンラインサービスを機能させるには、ほぼリアルタイムの在庫管理を実現する必要があります。このネットワークは過去10年間ずっと有線でしたが、新しいシステムはすべて無線であるため、ベンダーのニーズに合わせて無線を提供するだけでなく、従業員、ゲスト、請負業者全員が利用できるようにすることがトレンドとなっています。来週から新しいITディレクターが就任するため、このプロジェクトは同社のCTOによって設定されました。マーケティンググループは、顧客とどのようにやり取りしてより多くの情報を得るか尋ねており、ITサポートデスクはスタッフを半減する必要があります。

オフィスには、1階と2階にそれぞれMDFとIDFが1つずつ設置されています。MDFは地下にあり、本社とのリンク用に複数のWAN回線が用意されています。各店舗には、オフィス内の店舗中央にケーブル会社からのローカルハンドオフ（イーサネット）が設置されているため、配線距離は問題になりません。

顧客は予算に制約があるものの、7年以上使えるものを求めている。

顧客は、すべてのアプリケーションを本社データセンターでホストすることを希望している。

どのデザインが顧客の要求を満たすでしょうか？

- A. SDブランチアーキテクチャ
- B. Pensandoで10000回切り替え
- C. インスタントOSアクセスポイント
- D. UXIセンサー
- E. HPE Comwareスイッチ

Answer: A ([メッセージを残す](#))

本社データセンターにすべてのアプリケーションをホストし、地理的に分散した複数の拠点を持つACME Retailにとって、Aruba SD-Branchアーキテクチャは、その要件を満たす最適な設計と言えるでしょう。このアーキテクチャは、SD-WAN、LAN、セキュリティ機能を組み合わせた、シンプルで統合されたブランチネットワークソリューションを提供します。集中管理と制御が可能になるため、ACME Retailはブランチ拠点から本社データセンターへのトラフィックを効率的にルーティングし、アプリケーションへの安全で信頼性の高いアクセスを確保できます。SD-Branchソリューションは、企業の成長に対応し、変化するネットワーク需要にも適応できるため、ACME Retailのビジネス目標をサポートする、拡張性と柔軟性に優れたネットワークインフラストラクチャとして理想的な選択肢となります。

最新問題: 51

ドラッグアンドドロップ問題

展開モードを説明文と一致させてください。

Answer Area	
Hallway	AP staggering should be used for best RF Coverage and less CCI
In-Room	Best suited for Capacity Planning
	Coverage may be reduced because of High CCI
	Higher chance of increased CCI

Answer:

Answer Area	
Hallway	AP staggering should be used for best RF Coverage and less CCI
In-Room	Best suited for Capacity Planning
Hallway	Coverage may be reduced because of High CCI
Hallway	Higher chance of increased CCI

大手多国籍金融機関が、新設の6階建て地域オフィスビル向けに、有線および無線ネットワークのフルスタック設計をあなたに依頼しました。この施設の1階と2階は、大手銀行支店の小売スペースとなります。上層階は、企業ユーザー向けのカーペット敷きのオフィススペースで、各フロアは約100,000平方フィート (9,290平方メートル) です。データセンターはすべて敷地外にあり、このプロジェクトの範囲外となります。顧客は既存のL2ベースのネットワークインフラストラクチャでは十分なサービスを受けられておらず、新しい設計で最新のベストプラクティスを活用したいと考えています。ネットワークは、エッジでの動的なセグメンテーションを備え、完全な回復力とフォールトトレラントを備えている必要があります。小売スペースには、ゲスト用の公共Wi-Fiアクセスが含まれます。小売スタッフは顧客サービス用に企業タブレットを使用し、小売フロア全体で有線と無線デバイスが混在します。企業ユーザーは主に無線接続を使用しますが、有線クライアント、プリンター、ハードVoIP電話もいくつか使用されます。顧客は、「スマートオフィス」テクノロジーを活用するために、オフィススペースの改修も計画しています。これらの改善により、ブルードットの経路案内、プレゼンス分析、その他の位置情報サービスが実現します。顧客は、配線クローゼットで低コストのAruba OS-CXスイッチを使用することを検討しています。各クローゼットには、低コストのOACをスタックしたPOE (AT) スイッチ6台とギガビットイーサネットスイッチ0台が必要になると計算しています。どのシリーズのスイッチを推奨すべきでしょうか？

- A. Aruba CX 6100
- B. Aruba CX 6000
- C. ArubaCX6300F
- D. Aruba CX6200H

Answer: C (メッセージを残す)

Aruba CX 6300Fシリーズは、その性能、PoE機能、配線クローゼットへの導入におけるコスト効率の良さから、上記のシナリオに適した製品です。

6300Fシリーズは、最新のネットワーク環境に必要な柔軟性と拡張性を備え、有線接続と無線接続の両方のニーズに対応します。スタック機能、高密度PoEオプション、動的セグメンテーション機能など、高度な機能を搭載しており、企業データやゲストWi-Fiアクセスなど、さまざまな種類のネットワークトラフィックを分離して保護するために不可欠です。このシリーズは、大規模な複数階建てオフィスビルにおけるフルスタックの有線/無線ネットワークのニーズを満たすように設計されており、現在および将来のネットワーク要件に必要なインフラストラクチャを提供します。

最新問題: 53

あなたは大規模なネットワークインフラプロジェクトを支援するために、新人エンジニアを雇いました。そのエンジニアはこれまでこのような複雑なプロジェクトに携わったことがなく、プロジェクトにおける各関係者の役割をより深く理解したいと考えています。このプロジェクトにおけるネットワーク設計者／アーキテクトの役割は何でしょうか？

- A. 有線/無線インフラストラクチャのサポート、トラブルシューティング、および監視を担当します。
- B. IDS/IPSインシデントの調査およびファイアウォールの管理を担当
- C. 低レベル設計の作成と、技術要件を満たす構成の作成を担当
- D. インフラストラクチャのセキュリティポリシーの策定とセキュリティ制御の選択を担当

Answer: C (メッセージを残す)

大規模ネットワークインフラストラクチャプロジェクトにおけるネットワーク設計者／アーキテクトの役割は、プロジェクトの要件を満たす詳細な技術設計を開発することです。これには、詳細なネットワーク図、デバイス構成、実装ガイドラインなどの低レベル設計ドキュメントの作成が含まれます。ネットワーク設計者／アーキテクトは、技術的に健全であるだけでなく、組織の目標にも合致するソリューションを作成するために、技術仕様とビジネス目標を理解する必要があります。この役割は、ネットワークインフラストラクチャが拡張性、信頼性、セキュリティを備え、組織の業務の強固な基盤となるように設計されることを保証する上で非常に重要です。

最新問題: 54

世界的なクルーズ会社が現在の船隊を刷新する必要がある。コスト効率を高め、持続性を向上させるために、船の内部を刷新する予定だ。船の WLAN/LAN ハードウェアをすべて交換する予定だ。この刷新では、現在のセキュリティ要件は更新しない。CIO は、スイッチの未使用ポートの数も制限したいと考えている。将来の拡張には、常にハードウェアの刷新が必要となる。まず、最大 800 人の乗客を収容できる最小の船から始める。各船には、2 台のコア スイッチ、最大 10 台の冗長ディストリビューション スイッチ、および最大 500 台のアクセス スイッチ (400 室、100 室の技術室) で構成される LAN インフラストラクチャがある。コア スイッチは船の MDF に配置され、ディストリビューション スイッチは船の IDF に配置されます。各客室と技術室には、1 台のアクセス スイッチが設置されます。

船のケーブル構造は更新されません。各IDFはSMFでMDFに接続されています。そのうち2ペアはコアとディストリビューション間の相互接続に使用できます。MDFとIDF間のSMファイバーの長さは300メートル（約30フィート）未満で、使用されているタイプはOS1です。各キャビンは1ペアのOM2でIDFに接続されており、最大長は60メートル（約200フィート）です。各技術室は1ペアのOM2でIDFに接続されており、長さは100メートルと150メートル（約20フィートと500フィート）。

顧客は、各キャビン/技術室において、要件を変更せずに現在使用しているファンレスの2530/2540を交換することを希望しているが、ネットワークトラフィックの増加に対応するため、分配スイッチへのアップリンクを10GbEにアップグレードする必要がある、また、技術室には冗長電源が必要となる。

WLANインフラは、新たなケーブル配線やアクセスポイントの設置場所の変更なしに、1対1で更新されます。顧客のWLANインフラは、instantOSを搭載した200/300シリーズの屋内および屋外用アクセスポイント（約100台未満）をベースとしており、WLAN要件に変更はありません。

クルーズ会社は、LAN/WLANの更新に先立ち、現在のインターネット接続を交換する予定です。新しいインターネット接続は99.8%の稼働率を保証し、有料ゲスト用Wi-Fiが常に稼働していることを保証できます。クルーズ会社のCIOは、この新しいインターネット接続によりインターネット接続が保証されるため、ArubaのESPアーキテクチャをベースとした設計を希望しています。ベストプラクティスと顧客要件に基づく、適切なLAN構成はどれでしょうか？

- A. 管理VLANはオーバーレイ、ユーザーVLANはアンダーレイに配置されます。
- B. オーバーレイにおける管理VLANとユーザーVLAN
- C. アンダーレイ内の管理VLANとユーザーVLAN
- D. アンダーレイに管理VLAN、オーバーレイにユーザーVLANを配置

Answer: D (メッセージを残す)

ArubaのESPアーキテクチャとクルーズ会社の具体的な要件を考慮すると、管理VLANをアンダーレイに、ユーザーVLANをオーバーレイに配置するのがベストプラクティスとなります。この設計により、管理トラフィックとユーザーデータを明確に分離できるため、セキュリティとネットワークパフォーマンスが向上します。管理アンダーレイは、管理目的でネットワークインフラストラクチャへの安全かつ信頼性の高いアクセスを保証し、ユーザーオーバーレイは、ユーザートラフィックの柔軟かつ動的なセグメンテーションを可能にします。このアプローチは、重要な管理トラフィックをユーザーデータから分離することで不正アクセスや潜在的なセキュリティ侵害を防止するという、ネットワーク設計のベストプラクティスに合致しています。また、有料ゲストWi-Fiやその他の重要なサービスの運用信頼性を確保するために、クルーズ会社が求める堅牢で安全なネットワークにも対応しています。

最新問題: 55

XYZ地域病院は、病院、地域保健センター、小規模診療所からなる統合医療システムです。XYZ地域病院は最近、4つの地域保健センターと125の診療所を統合しました。無線、有線アクセス、AAAソリューションは旧式化しており、交換が必要です。XYZ地域病院は、有線および無線アクセスを強化し、すべてのシステムの途切れることのない可用性を提供できる、一元化された統合型有線/無線およびポリシー管理への移行により、すべての拠点における将来性を確保し、効率性を向上させることを目指しています。

場所:

XYZ地域病院はニューヨーク市にあります

- ディラヘルスセンターはA市にあります

マウントヘルスセンターはB市にあります

ロックヘルスセンターはシティCにあります

- 支店クリニックは米国各地にあります。要件:

管理ソフトウェアを通じて、キャンパス、支店、およびリモート環境全体にわたる有線LAN、無線LAN、およびVPNを管理するための単一の管理画面を提供します。Web/クラウドアーキテクチャにより、ほぼリアルタイムの洞察、トラブルシューティングツール、およびサービスレベルパフォーマンスレポートを提供します。

有線、無線、WAN、SD-Branch、IoT間でのシームレスな統合

地域病院の全従業員および提携機関に対し、安全な無線アクセスを提供するとともに、当施設を訪れる医療関係者にも無線インターネットアクセスを提供する。

- すべてのアクセスポイントは、以下の機能と仕様をサポートする必要があります（802.11ax Wi-Fi 6E認証済み）

- セキュリティオプションには、WP2/WPA3、RADIUSセキュア認証付き802.1Xが含まれます。

- すべての無線および有線デバイスを識別および認証する
- エンドツーエンドのロールベースセキュリティ

医療チーム、患者、訪問者が病院内をスムーズに移動できる

Wi-Fiの導入時間を数日から数時間に短縮し、サイト全体でゼロタッチ導入を可能にします。

- 新たなニーズに対応するためのインテリジェンス、拡張性、直感的なツールセットを備えた、回復力があり将来を見据えたネットワークインフラストラクチャを構築します。
- 病院への動的なパス選択を備えた完全冗長ブランチソリューション。顧客によると、病院のネットワークには約35,000台のデバイスが接続されているとのことです。

残念ながら、デバイス数を正確に把握するためのツールは持ち合わせていません。

正確なデバイス数を取得するために最適なオプションを選択してください。

- A. ネットエディット
- B. HPE Aruba Networking Central
- C. HPE Aruba Networking ClearPass Profiler
- D. エアウェアブ

Answer: C ([メッセージを残す](#))

ClearPass Profilerは、DHCP、RADIUS、HTTP、MAC OUI、およびトラフィックフィンガープリントを分析することで、ネットワーク上のすべてのデバイスを正確に識別し、カウントします。これにより、接続されているすべてのエンドポイントの信頼性の高い自動インベントリが提供され、実際のデバイス数を把握するための最適なソリューションとなります。

最新問題: 56

ドイツのクルーズ会社が、現在の船隊を刷新する必要がある。コスト効率を高め、持続可能性を向上させるため、船内の「内部」を刷新する予定だ。船のWLAN/LANハードウェアをすべて交換する。今回の刷新では、現在のセキュリティ要件は更新しない。CIOは、スイッチの未使用ポート数を制限したいと考えている。将来の拡張には、常にハードウェアの刷新が必要となる。まずは、最大乗客数350名の最小の船「Ship One」から始める。

シップワンには、2台のコアスイッチ、8台の冗長構成の分配スイッチ、および200台のアクセススイッチ（175の客室と25の技術室）からなるLANインフラストラクチャが備わっている。コアスイッチは船のMDF（主配電盤に設置され、配電スイッチは船のIDF（設備室）に設置されています。各船室および技術室には、それぞれ1つのアクセススイッチが設置されています。船内の構造化配線は更新されません。各IDFはSMFペアでMDFに接続されています。各キャビンは単一のMMFペアでIDFに接続されています。各技術室は単一のMMFペアでIDFに接続されています。

顧客は、各キャビン/技術室において、要件を変更することなく、現在使用しているファンレスの2530/2540を交換することを検討している。ただし、ネットワークトラフィックの増加に対応するため、分配スイッチへのアップリンクを10GbEにアップグレードする必要がある。

WLANインフラは、新たなケーブル配線やアクセスポイントの設置場所の変更なしに、1対1で更新されます。顧客のWLANインフラは、InstantOSを搭載した200シリーズの屋内および屋外用アクセスポイント（合計95台）をベースとしており、WLAN要件に変更はありません。

育児休暇中のチームメンバーが、下記の提案された解決策に着手しました。

コアスイッチ : 8325-48Y8C スwitch 2台からなるVSXスタック1基

ディストリビューションスイッチ: IDF ごとに 2 台の 6300F 24 ポート SFP+ スwitch と 4 ポート SFP56 スwitch からなる VSF スタック 1 台
キャビンスwitch: キャビンごとに 1 台の 6200F 12G Class4 PoE 2G/2SFP+
テクニカル ルームスイッチ: テクニカル ルームごとに 1 台の 6200F 12G Class4 PoE 2G/2SFP+
屋内キャビン AP: AP-505H (合計 88 台)
屋内標準 AP: AP-535 (合計 82 台)
屋外 AP: AP-565 (合計 25 台)
コアスイッチの選択に関して、顧客の要件に関してどのような問題が考えられますか？

- A. コアスイッチには未使用のポートがたくさんあります。
- B. コアスイッチには、VSXリンクに必要なポートが不足します。
- C. コアスイッチは、キャビンや技術室への 10GbE ダウンリンクをサポートしません。
- D. コアスイッチは、ディストリビューションスイッチへの25GbEダウンリンクをサポートしません。

Answer: A ([メッセージを残す](#))

最新問題: 57

ACMEリテールは、アメリカ合衆国の10州とカナダの2つの州に38店舗を展開している。

彼らは今後2年間で20%の成長を目指している。本社には200名の従業員がおり、8名の地域マネージャーと2名の副社長が在宅勤務や出張勤務で業務を行っている。店舗は平均して17名の従業員を抱えている。

2つの倉庫には、リモート積載システムと、トラックへの積載とオンライン注文の処理を行う従業員がそれぞれ20人ずついます。倉庫の天井は40フィートで、在庫を保管するための大きな金属製のラックがあります。メインの場所は240K平方フィート(22300平方メートル)、カナダの倉庫は130K平方フィート(12100平方メートル)です。積載ドックのフォークリフトには、無線タブレットが搭載されています。

典型的な店舗は約60,000平方フィート(5575平方メートル)で、より小さな店舗は

25,000平方フィート(2320平方マイル)。店舗では、セットアップディスプレイやインタラクティブキオスクを店舗に追加する必要があるベンダー向けに機能を拡張する必要があります。現在のインフラストラクチャは2015年に設置され、カバレッジモデルでワイヤレスNテクノロジーを使用しています。配線はCatSです。光ファイバー接続については不明です。在庫はすべて、地元の店舗に配送されると床に置かれます。在庫管理はZebraバーコードスキャナーで行われますが、店舗全体で信号を受信するのに多くの問題があり、月次在庫が困難になっています。組織には、小売店舗で発生する問題をトラブルシューティングするための小規模なヘルプデスクと、オフィス向けのPCサポートがあります。同社は、今年後半に現在のPBXシステムからアップグレードすることを検討しています。成長とコスト削減の必要性から、データをクラウドに移行することに関心がありますが、オンラインサービスが機能するためにほぼリアルタイムの在庫管理を取得する必要があります。

このネットワークは過去10年間すべて有線でしたが、新しいシステムはすべて無線であるため、ベンダーのニーズに合わせてすべてのベンダーに無線を提供する傾向が見られ、従業員、ゲスト、請負業者もすべて使用できるようにしたいと考えています。来週から新しいITディレクターが着任するため、このプロジェクトは会社のCTOによって設定されました。マーケティンググループは、顧客とどのようにやり取りしてより多くの情報を取得できるかを尋ねており、ITサポートデスクはスタッフを削減する必要があります。オフィスには、1階と2階にMDFと2つのIDFがあります。

HOFは地下にあり、HOリンク用に複数のWAN回線が用意されています。各店舗には、店舗中央のオフィスにケーブル会社からのローカルハンドオフ(イーサネット)が設置されているため、配線距離は問題になりません。顧客は予算上の制約はあるものの、7年以上使用できるソリューションを求めています。このソリューションに関して、設計者はどのような点に注意すべきでしょうか？ 2つ選択してください。)

A. IPアドレス

B. 規制領域

C. Active Directory

D. 複数の場所

Answer: B,D (メッセージを残す)

米国とカナダの複数の地域で事業を展開するACME Retailのネットワークソリューションを設計する際、設計者は規制領域と複数の拠点によって生じる課題を考慮する必要があります。無線規格と使用周波数は国によって異なるため、WLAN機器の構成と展開方法に影響するため、規制領域は非常に重要です。

法的問題を回避し、最適なネットワークパフォーマンスを確保するためには、現地の規制を遵守することが不可欠です。複数の拠点を持つ場合の課題は、地理的な距離や拠点固有の特性に関わらず、すべての拠点で一貫した高品質のネットワークサービスを確保することです。

そのためには、各拠点の固有のニーズに対応しつつ、一元管理が可能な、拡張性と柔軟性に優れたネットワークアーキテクチャが必要となる。

最新問題: 58

大手多国籍金融機関から、新設の6階建て地域オフィスビル向けに、有線・無線ネットワークのフルスタック設計を依頼されました。この施設の1階と2階は、大手銀行支店の小売スペースとなります。上層階は、企業ユーザー向けのカーペット敷きのオフィススペースで、各フロアは約100,000平方フィート(9,290平方メートル)です。データセンターはすべて敷地外にあり、このプロジェクトの範囲外となります。顧客は既存のL2ベースのネットワークインフラストラクチャでは十分なサービスを受けられておらず、新しい設計では最新のベストプラクティスを活用したいと考えています。ネットワークは、エッジでの動的なセグメンテーションを備え、完全な耐障害性とフォールトトレランスを備えている必要があります。

小売スペースには、一般のお客様向けのWi-Fiアクセスが設置されます。販売スタッフは顧客サービス用に企業支給のタブレット端末を使用し、店内には有線と無線のデバイスが混在します。

企業ユーザーは主に無線接続を利用しますが、有線クライアント、プリンター、VoIP電話機なども複数使用されます。

顧客は「スマートオフィス」技術を活用するため、オフィススペースの改修も計画している。これらの改善により、ブルードット・ウェイファインディングの導入が促進される。

プレゼンス分析、およびその他の位置情報サービス。

クライアントは、合計10台のスイッチとOM4 MM Tiber上で最低25Gbpsの伝送速度を備えた単一のスタックとして、2つの配線クローゼットを管理したいと決定しました。また、スタッキングケーブルのコストを最小限に抑えたいと考えています。これらの要件を最も経済的に満たすスイッチシリーズはどれでしょうか？

- A. Aruba 6400 スイッチシリーズ
- B. Aruba 6300F スイッチシリーズ
- C. Aruba 6100 スイッチシリーズ
- D. Aruba 6200F スイッチシリーズ

Answer: B ([メッセージを残す](#))

Aruba 6300F スイッチシリーズは、コスト効率、パフォーマンス、拡張性を重視し、最新のフルスタック有線および無線ネットワークのニーズを満たすように設計されています。このシリーズは、OM4 MM ファイバー上の 25Gbps を含む高速接続オプションをサポートしており、合計 2 つの配線クローゼットを単一のスタックとして管理するというクライアントの要件に適しています。

10台のスイッチを搭載。6300Fシリーズは、モジュール式のアップリンクとスタッキング機能による柔軟性も備えており、クライアントが求める最低限の伝送速度と経済効率を実現します。さらに、Aruba 6300Fシリーズはエネルギー効率と運用コストの低さでも知られており、その経済的価値をさらに高めています。

最新問題: 59

関係者へのインタビューでは、ネットワーク設計プロジェクトに対する彼らの期待を明確にするための議題が作成される。

顧客のネットワーク利用体験を最もよく表しているトピックを2つ選択してください。

- A. 予想される事業または拠点の成長
- B. 日常業務に影響を与える問題点
- C. ネットワークユーザーから報告された最も深刻な問題
- D. 新しいネットワークが提供する最も重要なニーズ
- E. プロセス改善のための長期戦略

Answer: ([解答を表示する](#)**)**

課題点は、日々の業務に悪影響を与える問題点を特定することで、顧客の現状を反映しています。ユーザーから報告された最も深刻な問題は、エンドユーザーの視点から見たネットワークのパフォーマンスを直接的に把握するのに役立ちます。

最新問題: 60

企業キャンパス環境で一般的に使用されるAOS-CXスイッチの有効な高可用性機能（VSXまたはVSF）を正確に反映している記述はどれですか？ 2つ選択してください。）

- A. 6200スイッチは、シリーズのすべての6200モデル間でVSFをサポートしています。
- B. 6000スイッチは2~4ノードのVSFスタッキングをサポートします
- C. 9300スイッチはVSXクラスタリングをサポートしています
- D. 5420スイッチはVSXクラスタリングまたはVSFスタッキングをサポートします

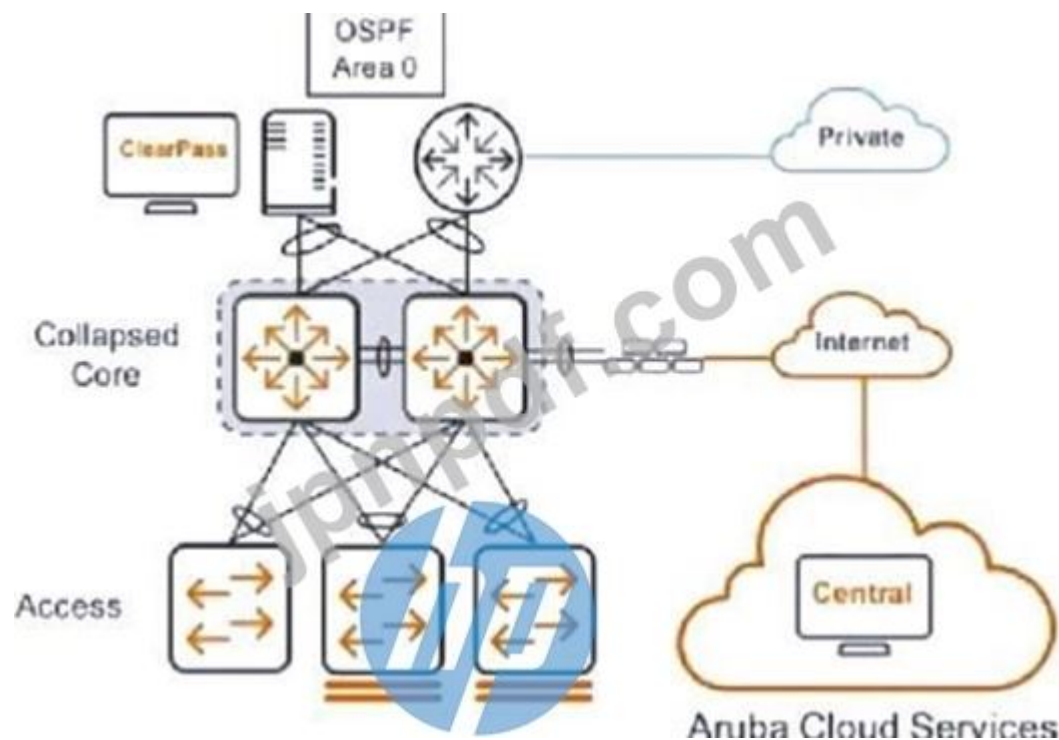
Answer: A,D ([メッセージを残す](#))

6200シリーズは、同一シリーズ内のモデル間でのVSFスタッキングをサポートしており、スケーラブルなスタックベースの高可用性を提供します。

5420シリーズは、高可用性クラスタリングのためのVSXとスタッキングのためのVSFの両方をサポートしており、キャンパス環境への導入において柔軟性を提供します。

最新問題: 61

「Don't Buy at Us」は、米国に拠点を置く小売企業で、ヨーロッパへの事業拡大を進めています。オランダにHQ2と呼ばれる地域統括本部を設置し、EMEA地域への事業拡大を図っています。米国に拠点を置く本社HQ1は、昨年Aruba ESPアーキテクチャに基づいて刷新されました。HQ2の設計は、HQ1と同じ2層アーキテクチャに基づいて行われました。概要は以下のとおりです。



このプロジェクトのBOMを2層構造に基づいて切り替えます。

統合コア :VSX構成のAruba 8360-16Y2C 2台 (SL 2x100GbE DAC搭載)

アクセス用Stack :Aruba 6200F 48G Class4 PoE 4SFP+ 740W 10台

スタックには4つのメンバーがあり、10GbE VSF リンクを備えた VSF があります (1つのメンバーにつき2x10GbE アップリンク)
スタック)

Don't Buy at Us」のCTOにあなたのデザインをプレゼンテーションした際、Don't Buy at UsがHQ2に設置した最新の光ファイバーインフラについて説明を受けました。

Fiber start	Fiber end	Fiber type	Total distance	Fiber pairs total	Fiber pairs free
DF1	MDF	OM2	71 meter	8	2
DF2	MDF	OS1	200 meter	12	8
DF3	MDF	OM3	150 meter	6	4
DF4	MDF	OM3	135 meter	10	4
DF5	MDF	OM4	156 meter	4	2
DF6	MDF	OS1	167 meter	24	16
DF7	MDF	OS1	197 meter	12	10
DF8	MDF	OM3	45 meter	4	2
DF9	MDF	OS1	250 meter	16	14
DF10	MDF	OM2	62 meter	8	6

コアスタックはMDFにインストールされており、IOFごとにアクセススタックが1つインストールされています。ベストプラクティスに基づくと、スイッチのBOMを最も費用対効果の高い方法で更新するにはどうすればよいでしょうか？

A. コア: VSX に搭載された 2 x 8360-16Y2C (ISL 2x100GbE DAC)

アクセススタック :HPE Aruba Networking 6200M 48G Class4 PoE 4SFP+ スタック 10 個 (各スタックは4つのメンバーで構成され、10GbE VSF リンクを備えた VSF を使用) スタックあたり2つの10GbE アップリンク) 光モジュール :12 個の 10Gbit-SR
+ 8 x 10GbiLLR

B. コア: VSX に搭載された 2 x 8360-16Y2C (ISL 2x100GbE DAC)

アクセススタック: Aruba 6200F 48G Class4 PoE 4SFP+ 740W 10 スタック (各スタックは4つのメンバーで構成され、10GbE VSF リンクを備えた VSF を使用) (スタックごとに2x10GbE アップリンク) 光モジュール: 10 x 10Gbit-SR + 10 x 10Gbit-LR

C. コア: VSX に搭載された 2 x 8360-16Y2C (ISL 2x100GbE DAC)

アクセススタック: Aruba 6200F 48G Class4 PoE 4SFP+ 740W 10 スタック (各スタックは 4 つのメンバーで構成され、10GbE VSF リンクを備えた VSF を使用) (スタックごとに 2 x 10GbE アップリンク) 光モジュール: 12 x 10Gbit-SR + 8 x 10Gbit-LR

D. コア: VSX に 2 x 8360-16Y2C (ISL 2x100GbE DAC)

アクセススタック :HPE Aruba Networking 6200M 48G Class4 PoE 4SFP+ スタック 10 個 (各スタックは 4 つのメンバーで構成され、10GbE VSF リンクを備えた VSF を使用) スタックあたり 2 つの 10GbE アップリンク) 光モジュール :12 個の 10Gbit-SR +8 x 10Gbit-LRM

Answer: C ([メッセージを残す](#))

有効な **HPE7-A11** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい HPE7-A11 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **HPE7-A11** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com HPE7-A11 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com HPE7-A11 問題集をゲットする人はこちら: <https://www.goshiken.com/HP/HPE7-A11-mondaishu.html>

(**16030%OFF**問題集溶と正解付きで **30%w**特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題: **62**

コートスイッチの選定に関して、顧客の要望に照らしてどのような問題点が考えられますか？

A. コアスイッチは、ディストリビューションスイッチへの25GbEダウンリンクをサポートしません。

B. コートスイッチには未使用のポートがたくさんあります。

C. コートスイッチには、VSXリンク用のポートが足りません。

D. コートスイッチは、キャビンや技術室への 10GbE ダウンリンクをサポートしません。

Answer: ([解答を表示する](#)**)**

説明したシナリオでは、Aruba Campus Access の学習リソースによると、コアスイッチの選択に関する最も重要な問題は、回答 A です。コアスイッチは、25GbE ダウンリンクをディストリビューションスイッチに接続すること。これは、コア層とディストリビューション層間の帯域幅の能力がネットワーク全体のパフォーマンスと拡張性に大きく影響するため、非常に重要な考慮事項です。コアスイッチが 25GbE ダウンリンクをサポートできない場合、ボトルネックが発生し、ディストリビューションスイッチがフル容量で動作できなくなり、接続されているデバイスやアプリケーションのパフォーマンスに影響が出る可能性があります。Aruba のキャンパスネットワークアーキテクチャに関するドキュメントで強調されているように、コアスイッチが意図した設計とトラフィックパターンをサポートするために必要なポート速度と密度を備えていることを確認することは、ネットワーク設計において非常に重要です。

最新問題: **63**

あなたは顧客にネットワーク設計ソリューションをプレゼンテーションすることになります。プレゼンテーションに含めるべき重要な内容は何ですか？

A. ソリューションを機能させるために使用されるプロトコル

B. ロールバック計画

C. この種のプロジェクトに関するあなたの経験

D. 顧客にとっての有形および無形の利益

Answer: D ([メッセージを残す](#))

顧客にネットワーク設計ソリューションを提案する際には、そのソリューションが顧客のビジネスにもたらすメリットに焦点を当てることが不可欠です。これには、コスト削減、効率向上、パフォーマンス改善といった有形のメリットと、セキュリティ強化、拡張性向上、ユーザー満足度向上といった無形のメリットの両方が含まれます。ソリューションが顧客固有のニーズや課題に

どのように対応し、顧客のビジネス目標とどのように合致するかを強調することで、ソリューションの価値を明確に示し、意思決定を円滑に進めることができます。プレゼンテーションに有形・無形のメリットを盛り込むことで、顧客のビジネス目標との関連性が高まり、提案が受け入れられる可能性が高まります。

最新問題: 64

XYZ地域病院は、病院、地域保健センター、小規模診療所からなる統合医療システムです。XYZ地域病院は最近、4つの地域保健センターと125の診療所を統合しました。無線、有線アクセス、AAAソリューションは旧式化しており、交換が必要です。

XYZ地域病院は、有線および無線アクセスを強化し、すべてのシステムの途切れることのない可用性を提供できる、一元化された統合型有線/無線およびポリシー管理への移行により、すべての拠点における将来性を確保し、効率性を向上させることを目指しています。

場所:

XYZ地域病院はニューヨーク市にあります

- ディラ・ヘルスセンターはA市にあります
- マウントヘルスセンターはB市にあります
- ロックヘルスセンターはシティCにあります
- 支店クリニックは米国各地にあります。要件:

管理ソフトウェアを通じて、キャンパス、支店、およびリモート環境全体にわたる有線LAN、無線LAN、およびVPNを管理するための単一の管理画面を提供します。Web/クラウドアーキテクチャにより、ほぼリアルタイムの洞察、トラブルシューティングツール、およびサービスレベルパフォーマンスレポートを提供します。

有線、無線、WAN、SD-Branch、IoT間でのシームレスな統合

地域病院の全従業員および提携機関に対し、安全な無線アクセスを提供するとともに、当施設を訪れる医療関係者にも無線インターネットアクセスを提供する。

- すべてのアクセスポイントは、以下の機能と仕様をサポートする必要があります (802.11.ax Wi-Fi 6E認証済み)
- セキュリティオプションには、WP2/WPA3、RADIUSセキュア認証付き802.1Xが含まれます。
- すべての無線および有線デバイスを識別および認証する
- エンドツーエンドのロールベースセキュリティ

医療チーム、患者、訪問者が病院内をスムーズに移動できる

Wi-Fiの導入時間を数日から数時間に短縮し、サイト全体でゼロタッチ導入を可能にします。

- 新たなニーズに対応するためのインテリジェンス、拡張性、直感的なツールセットを備えた、回復力があり将来を見据えたネットワークインフラストラクチャを構築します。
- XYZ地域病院への動的な経路選択を備えた完全冗長ブランチソリューション。XYZ地域病院は、メインキャンパスのワイヤレスカバレッジを改善したいと考えています。ワイヤレスの問題に対処するために、ワイヤレスサイト調査を実施したいと考えています。

ネットワークアーキテクトは、無線サイトサーベイを実施するために何を要求すべきでしょうか？ 2つ選択してください。）

- A. 診療所で無線LANに関する問題が報告されました
- B. メインキャンパスの規模
- C. レイテンシに敏感なアプリケーションの存在
- D. 保健センター向けの地図作成
- E. クリニックにおける機器の数と機器の種類

Answer: (解答を表示する)

正確な無線サイト調査を行うには、RF特性をモデル化した地図を作成し、調査範囲を定めるためにキャンパスの規模を把握する必要があります。これらの情報に基づいて、アクセスポイントの配置、調査経路、およびカバレッジ検証を適切に計画することができます。

最新問題: 65

Manufacturing ABCは、産業機器の製造を専門とする国際的な中規模企業です。20年以上にわたり市場で事業を展開し、業界で高い評価を得ています。しかし、急速な技術進歩により、現在のネットワークインフラは時代遅れとなり、現代の製造プロセスの要求に対応しきれなくなっています。

ABC社の製造ネットワークは、複数のベンダーの旧式有線および無線コンポーネントが混在しており、頻繁なダウンタイムが発生し、生産効率を阻害している。老朽化した機器は、データ転送速度の低下、接続の不安定性、サイバー脅威に対する脆弱性の増大につながっている。

光ファイバーケーブルもアップグレードする必要がある。現状ではほとんどがOM2規格で使用されている。

ネットワークの問題に加え、最高技術責任者（CTO）の退任により、ネットワーク刷新プロジェクトの明確な方向性が失われてしまった。経営陣の間では、アップグレードの範囲、予算、スケジュールに関して意見の一致が見られない状況だ。

製造業顧客の主な目的は以下のとおりです。

ネットワークのパフォーマンスと信頼性を向上させ、生産プロセスを強化し、ダウンタイムを最小限に抑える。

機密データと知的財産を保護するためにネットワークセキュリティを強化する。

組織内の異なる部門間のコミュニケーションとコラボレーションを効率化する

- 将来の成長と技術進歩に対応できる拡張性を確保する。製造業ABCは、以下の要素を含む包括的なネットワーク刷新を求めている。

- 有線インフラを高速イーサネットスイッチにアップグレードし、データ転送速度の向上と遅延の低減をサポートする。

・エンタープライズグレードのアクセスポイントを備えた堅牢な無線ソリューションを導入し、製造施設全体でシームレスな接続を実現する。

- ネットワークの管理と監視を簡素化するための集中型ネットワーク管理ツール 期待される機能:

顧客は、ネットワーク刷新プロジェクトが効率的に、かつ既存業務への支障を最小限に抑えて実施されることを期待しています。独自の製造要件を理解し、予算制約に沿ったカスタマイズソリューションを提供できる、信頼できる経験豊富なネットワークソリューションプロバイダーを求めています。CTOの交代が最近行われたこともあり、製造業の顧客は明確なプロジェクト提案と意思決定におけるサポートを強く望んでいます。

ネットワークソリューションプロバイダーとしてのあなたの役割は、顧客の懸念事項に対応し、専門的なガイダンスを提供し、顧客の目標を効果的に達成するための明確な計画を提示することです。

ABC社は、新たな3層キャンパス設計の一環として、各IDF（統合データファシリティ）内のアクセスレイヤスイッチ全体に5GbE接続の無線アクセスポイントを均等に配置します。このWi-Fi設計は、ABC社の進化する製造業務と生産ワークフローをサポートするために、低遅延と高可用性を実現することを目的としています。ピーク利用時には、トラフィックの大部分がミッションクリティカルなトラフィックとみなされます。

ネットワーク設計会議において、アクセスレイヤとアグリゲーションレイヤ間のアップリンク帯域幅の潜在的な出発点として、いくつかのアップリンク過剰利用率が提案された。

実際のパフォーマンスと容量ニーズに基づいて後日調整が行われる可能性がある場合、ABC社の要件を満たすアップリンクのオーバーサブスクリプション比率はどれですか？ 2つ選択してください。）

A. 12:1

B. 4:1

C. 7:1

D. 24:1

E. 1:10

Answer: ([解答を表示する](#))

低遅延でミッションクリティカルなトラフィックと5GbE AP接続を必要とする製造環境においては、アクセス・トゥ・アグリゲーションのアップリンクは、比較的低いオーバーサブスクリプション率を用いるべきです。4:1や7:1といった比率は、より高いオーバーサブスクリプション率のモデルよりも大幅に多くのアップリンク容量を提供し、パフォーマンス重視の無線トラフィックにより適しているため、妥当な出発点となります。

世界的なクルーズ会社が、現在の船隊を刷新する必要があります。コスト効率を高め、持続可能性を向上させるために、船の内部を刷新します。船のWLAN/LANハードウェア全体を交換します。この刷新では、現在のセキュリティ要件は更新しません。CIOはまた、スイッチの未使用ポート数を制限したいと考えています。将来の拡張は常にハードウェアの刷新を意味します。最大800人の乗客を収容できる最小の船から始めます。各船には、最大2つのコアスイッチで構成されるLANインフラストラクチャがあります。

冗長構成の分配スイッチが10台、アクセススイッチが最大500台(キャビン400室、技術室100室)。コアスイッチは船のMDFに配置され、分配スイッチは船のIDFに配置されます。各キャビンと技術室には、アクセススイッチが1台ずつ設置されます。船のケーブル構造は更新されません。各IDFはSMFでMDFに接続され、そのうち2対がコアと分配間の相互接続に使用できます。MDFとIDF間のSMファイバーの長さは300メートル(930フィート)未満で、使用されるタイプはOS1です。各キャビンは1対のOM2でIDFに接続され、最大長は60メートル(200フィート)です。

各技術室は、長さ100～の単一のOM2バケツでIDFに接続されています。

150メートル 320フィートから500フィート)。

顧客は、各キャビン/技術室において、要件を変更せずに現在使用しているファンレスの2530/2540を交換することを希望しているが、ネットワークトラフィックの増加に対応するため、分配スイッチへのアップリンクを10GbEにアップグレードする必要があります。また、技術室には冗長電源が必要となる。

WLAN インフラストラクチャは、新しいケーブルや新しいAPの場所なしで1:1更新されます。WLAN インフラストラクチャは、instantOSを実行する200/300シリーズの屋内および屋外AP(300台未満)に基づいています。顧客のWLAN要件に変更はありません。クルーズライン会社は、LAN/WLAN更新の前に現在のインターネット接続を交換します。新しいインターネット接続は99.8%の稼働率を提供し、有料ゲストWi-Fiが常に動作することを保証するために必要です。この新しいインターネット接続により、クルーズラインのCIOは、インターネット接続が保証されているため、ArubaのESPアーキテクチャに基づいて設計したいと考えています。クルーズライン会社のCIOに設計を発表した翌週、CIOから有線ネットワークインフラストラクチャのトライ セキュリティの強化について話し合うために電話がありました。競合他社の1社がクルーズ船の1隻をサイバー攻撃されたため、クルーズラインのCSOは有線ネットワークのセキュリティ強化を義務付けました。

最も費用対効果の高い解決策として、どのようなものをお勧めしますか？

A. アクセス層にはAruba 6000スイッチを標準化し、9240 GWのクラスタを追加する。また、UBTベースの中央オーバーレイネットワークを実装する。

B. アクセス層にAruba 6100スイッチを標準化し、9240 GWのクラスタを追加する。UBTベースの中央オーバーレイネットワークを実装する。

C. アクセス層にAruba 6300スイッチを標準化し、9240 GWのクラスタを追加する。UBTベースの中央オーバーレイネットワークを実装する。

D. アクセス層にAruba 6200スイッチを標準化し、9240 GWのクラスタを追加する。また、UBTベースの中央オーバーレイネットワークを実装する。

Answer: C (メッセージを残す)

持続可能性とコスト効率を重視しつつ、現在のセキュリティ要件を変更せずに船隊を刷新しようとしているグローバルクルーズ会社にとって、アクセスレイヤーにAruba 6300スイッチを標準化することが最適な選択肢となるでしょう。Aruba 6300スイッチは、クルーズ船のダイナミックで要求の厳しい環境において不可欠な、高度なセキュリティ機能と拡張性を提供します。さらに、9240ゲートウェイのクラスタとユーザーベーストンネリング (UBT)に基づく中央オーバーレイネットワークを導入することで、有線ネットワークインフラストラクチャのセキュリティが強化されます。このアプローチは、セキュリティ、AIを活用した運用、クラウドネイティブな俊敏性を統合した統一インフラストラクチャを提供するAruba ESP エッジサービスプラットフォーム)アーキテクチャと整合しています。中央オーバーレイネットワークにより、クルーズ会社はネットワークトラフィックをセグメント化し、一貫したポリシーを適用し、船隊全体で安全なアクセスを提供できるようになり、パフォーマンスや持続可能性を損なうことなく、高まるセキュリティ要求に対応できます。

最新問題: 67

大手多国籍金融機関から、新設の6階建て地域オフィスビル向けに、有線・無線ネットワークのフルスタック設計を依頼されました。この施設の1階と2階は、大手銀行支店の小売スペースとなります。上層階は、企業ユーザー向けのカーペット敷きのオフィススペースで、各フロアは約100,000平方フィート (9,290平方メートル)です。データセンターはすべてオフサイトにあり、このプロジェクトの範囲外となります。顧客は既存のL2ベースのネットワークインフラストラクチャでは十分なサービスを受けられておらず、新しい設計では最新のベストプラクティスを活用したいと考えています。ネットワークは、エッジでの動的なセグメンテーションを備え、完全な耐障害性とフォールトトレランスを備えている必要があります。

小売スペースには、一般のお客様向けのWi-Fiアクセスが設置されます。販売スタッフは顧客サービス用に企業支給のタブレット端末を使用し、店内には有線と無線のデバイスが混在します。企業ユーザーは主に無線接続を利用しますが、有線クライアント、プリンター、VoIP電話機なども複数使用されます。

顧客は、スマートオフィス技術を活用するため、オフィススペースの改修も計画している。これらの改善により、ブルードットによる道案内、プレゼンス分析、その他の位置情報サービスが強化される予定だ。

クライアントは、有線ヘッドレスデバイスはMAC認証を使用して認証され、RADIUS属性がNADに送信されて、スイッチポート上の認証セッションにVLANおよびポートアクセスパラメータを割り当てることに決定した。

この導入を成功させるために、何が重要となるでしょうか？ 2つ選択してください。）

- A. モビリティゲートウェイ
- B. エアウェーブ
- C. クリアパス
- D. DHCP

Answer: (解答を表示する)

VLANおよびポートアクセスパラメータにRADIUS属性を使用したMAC認証を正常に展開するには、ClearPassが不可欠です。ClearPass Policy Managerは、高度なネットワークアクセス制御とポリシー管理機能を提供し、MAC認証を効果的に処理できます。認証プロセス中に受信したRADIUS属性に基づいて適切なアクセスポリシーを適用するために、ネットワークアクセスデバイス (NAD) と通信できます。また、認証されたデバイスにIPアドレスを動的に割り当て、適切なネットワーク設定でネットワークに接続できるようにするため、DHCPもこの構成において重要です。ClearPassとDHCPサービスは連携して、安全で管理しやすく、動的にセグメント化されたネットワークインフラストラクチャの基盤を形成し、デバイスが認証され、適切なネットワーク構成を受け取ることを保証します。

最新問題: 68

世界的なクルーズ会社が現在の船隊を刷新する必要がある。コスト効率を高め、持続性を向上させるために、船の内部を刷新する予定だ。船の WLAN/LAN ハードウェアをすべて交換する予定だ。この刷新では、現在のセキュリティ要件は更新しない。CIO は、スイッチの未使用ポートの数も制限したいと考えている。将来の拡張には、常にハードウェアの刷新が必要となる。まず、最大 800 人の乗客を収容できる最小の船から始める。各船には、2 台のコア スイッチ、最大 10 台の冗長ディストリビューション スイッチ、および最大 500 台のアクセス スイッチ (400 室、100 室の技術室) で構成される LAN インフラストラクチャがある。コア スイッチは船の MDF に配置され、ディストリビューション スイッチは船の IDF に配置されます。各客室と技術室には、1 台のアクセス スイッチが設置されます。

船のケーブル構造は更新されません。各IDFはSMFでMDFに接続されています。そのうち2ペアはコアとディストリビューション間の相互接続に使用できます。MDFとIDF間のSMファイバーの長さは300メートル (30フィート) 未満で、使用されているタイプはOS1です。各キャビンは1ペアのOM2でIDFに接続されており、最大長は60メートル (200フィート) です。各技術室は1ペアのOM2でIDFに接続されており、長さは100メートルと150メートル (20フィートと500フィート)。

顧客は、各キャビン/技術室において、要件を変更せずに現在使用しているファンレスの2530/2540を交換することを希望しているが、ネットワークトラフィックの増加に対応するため、分配スイッチへのアップリンクを10GbEにアップグレードする必要がある、また、技術室には冗長電源が必要となる。

WLANインフラは、新たなケーブル配線やアクセスポイントの設置場所の変更なしに、1対1で更新されます。顧客のWLANインフラは、instantOSを搭載した200/300シリーズの屋内および屋外用アクセスポイント (300台未満) をベースとしており、WLAN要件に変更はありません。

クルーズ会社は、LAN/WLANの更新に先立ち、現在のインターネット接続を交換する予定です。新しいインターネット接続は99.8%の稼働率を実現し、有料ゲスト向けWi-Fiの常時稼働を保証できます。クルーズ会社のCIOは、この新しいインターネット接続によりインターネット接続が保証されるため、Aruba社のESPアーキテクチャを設計の基盤としたいと考えています。

クルーズ会社のCIOに設計案を提示した翌週、CIOから有線ネットワークインフラストラクチャのセキュリティ強化について話し合うために電話がありました。競合他社のクルーズ船がサイバー攻撃を受けたため、クルーズ会社のCSOは有線ネットワークのセキュリティ強化を義務付けたとのことです。CIOは動的セグメンテーションや中央集中型・分散型オーバーレイネットワークについて耳にしているようです。最も費用対効果の高いソリューションとして、どのようなものを推奨しますか？

- A. アクセス層にはAruba 6000スイッチを標準化し、9240 GWのクラスタを追加する。また、UBTベースの中央オーバーレイネットワークを実装する。
- B. アクセス層にAruba 6100スイッチを標準化し、9240 GWのクラスタを追加する。UBTベースの中央オーバーレイネットワークを実装する。
- C. アクセス層にAruba 6300スイッチを標準化し、9240 GWのクラスタを追加する。UBTベースの中央オーバーレイネットワークを実装する。
- D. アクセス層にAruba 6200スイッチを標準化し、9240 GWのクラスタを追加する。また、UBTベースの中央オーバーレイネットワークを実装する。

Answer: C (メッセージを残す)

コスト効率を維持しながら有線ネットワークのセキュリティを強化する必要性を考慮すると、クルーズ会社に対し、アクセスレイヤーにAruba 6300スイッチを標準化するよう助言することが最も適切な解決策となります。Aruba 6300シリーズは、高性能、拡張性、強化されたセキュリティ機能など、このような環境に適した高度な機能を備えています。ユーザーベーストンネリング (UBT)に基づいて中央オーバーレイネットワークを実装するために9240ゲートウェイのクラスタを追加することで、ネットワークのセキュリティ体制がさらに強化されます。この構成は動的セグメンテーションをサポートしており、ユーザーやデバイスの種類に関係なく、ネットワーク全体で一貫したポリシーと安全なアクセスを適用できます。このアーキテクチャは、クルーズ会社のCSOが設定したセキュリティ要件の強化を満たすだけでなく、同社の既存のインフラストラクチャおよび将来の更新計画とも整合しており、コスト効率と持続可能性を確保します。

最新問題: 69

大手多国籍金融機関から、新設の6階建て地域オフィスビル向けに、有線・無線ネットワークのフルスタック設計を依頼されました。この施設の1階と2階は、大手銀行支店の小売スペースとなります。上層階は、企業ユーザー向けのカーペット敷きのオフィススペースで、各フロアは約100,000平方フィート (9,290平方メートル)です。データセンターはすべてオフサイトにあり、このプロジェクトの範囲外となります。顧客は既存のL2ベースのネットワークインフラストラクチャでは十分なサービスを受けられておらず、新しい設計では最新のベストプラクティスを活用したいと考えています。ネットワークは、エッジでの動的なセグメンテーションを備え、完全な耐障害性とフォールトトレランスを備えている必要があります。小売スペースには、一般のお客様向けのWi-Fiアクセスが設置されます。販売スタッフは顧客サービス用に企業支給のタブレット端末を使用し、店内には有線と無線のデバイスが混在します。企業ユーザーは主に無線接続を利用しますが、有線クライアント、プリンター、VoIP電話機なども複数使用されます。顧客は、スマートオフィス技術を活用するため、オフィススペースの改修も計画している。これらの改善により、ブルードットによる道案内、プレゼンス分析、その他の位置情報サービスが強化される予定だ。

クライアントは、カーペット敷きのオフィススペースにおける無線LAN設置のために、フロアプラン、壁の密度、天井高に関する情報を提供しました。

正確な部品表を作成するために、他に何が必要ですか？ 2つ選択してください。)

- A. スプリンクラーの詳細
- B. 天井構造の詳細
- C. PoEポートの詳細
- D. 床材情報

Answer: (解答を表示する)

天井の構造詳細は、無線ネットワークの展開において非常に重要です。天井の材質や構造によって無線信号の伝搬状況が左右されるためです。材質によってRF信号の吸収や反射の仕方が異なるため、カバレッジや信号強度に影響が出ます。天井の構造を理解することで、最適なカバレッジとパフォーマンスを実現するためのアクセスポイントの配置計画を立てやすくなります。PoE (Power over Ethernet) ポートの詳細は、有線ネットワークインフラがアクセスポイントやVoIP電話、カメラなどのPoE対応機器に電力を供給できることを保証するために必要です。この情報は、電力予算を計画し、ネットワークが接続されているすべての機器の電力要件を満たせるようにするために不可欠であり、安定した信頼性の高いネットワークインフラの構築につながります。

最新問題: 70

ドラッグアンドドロップ問題

展開タイプを推定アクセスポイント数に合わせてください。

Capacity based design with low to mid density	100,000 ft² / 9000 m² building 100,000/10,000 = 10 APs
Coverage based design	100,000 ft² / 9000 m² building 100,000/5000 = 20 APs
High-capacity design	100,000 ft² / 9000 m² building 100,000/2500 = 40 APs
Very low-density, low coverage	100,000 ft² / 9000 m² building 100,000/1500 = 67 APs

Answer:

Answer Area	
Capacity based design with low to mid density	100,000 ft ² / 9000 m ² building 100,000/10,000 = 10 APs
Very low-density, low coverage	100,000 ft ² / 9000 m ² building 100,000/5000 = 20 APs
Coverage based design	100,000 ft ² / 9000 m ² building 100,000/2500 = 40 APs
High-capacity design	100,000 ft ² / 9000 m ² building 100,000/1500 = 67 APs

最新問題: 71

ACMEリテールは、アメリカ合衆国の10州とカナダの2つの州に38店舗を展開している。

彼らは今後2年間で20%の成長を目指している。本社には200名の従業員がおり、8名の地域マネージャーと2名の副社長が在宅勤務や出張勤務で業務を行っている。店舗は平均して17名の従業員を抱えている。

2つの倉庫には、リモート積載システムと、トラックへの積載とオンライン注文の処理を行う従業員がそれぞれ20人ずついます。倉庫の天井は40フィートで、在庫を保管するための大きな金属製のラックがあります。メインの場所は240K平方フィート(22300平方メートル)、カナダの倉庫は130K平方フィート(12100平方メートル)です。積載ドックのフォークリフトには、無線タブレットが搭載されています。

典型的な店舗は約60,000平方フィート(5575平方メートル)で、より小さな店舗は

25,000平方フィート(2320平方メートル)です。店舗では、セットアップディスプレイやインタラクティブキオスクを店舗に追加する必要があるベンダー向けに機能を拡張する必要があります。現在のインフラストラクチャは2015年に設置され、カバレッジモデルでワイヤレスNテクノロジーを使用しています。配線はCatSです。光ファイバー接続については不明です。在庫はすべて、地元の店舗に配送されると床に置かれます。在庫管理はZebraバーコードスキャナーで行われますが、店舗全体で信号を受信するのに多くの問題があり、月次在庫が困難になっています。組織には、小売店舗で発生する問題をトラブルシューティングするための小規模なヘルプデスクと、オフィス向けのPCサポートがあります。同社は、今年後半に現在のPBXシステムからアップグレードすることを検討しています。成長とコスト削減の必要性から、データをクラウドに移行することに関心がありますが、オンラインサービスが機能するためにほぼリアルタイムの在庫管理を取得する必要があります。

このネットワークは過去10年間すべて有線でしたが、新しいシステムはすべて無線であるため、ベンダーのニーズに合わせてすべてのベンダーに無線を提供する傾向が見られ、従業員、ゲスト、請負業者もすべて使用できるようにしたいと考えています。来週から新しいITディレクターが着任するため、このプロジェクトは会社のCTOによって設定されました。マーケティンググループは、顧客とどのようにやり取りしてより多くの情報を取得できるかを尋ねており、ITサポートデスクはスタッフを削減する必要があります。オフィスには、1階と2階にMDFと2つのIDFがあります。

HOFは地下にあり、HOリンク用に複数のWAN回線があります。各店舗には、店舗中央のオフィスにケーブル会社からのローカルハンドオフ(イーサネット)があるため、配線距離は問題になりません。顧客は予算上の懸念がありますが、7年以上使えるものを求めています。ステークホルダーの主な懸念事項を2つ選択してください。

A. ソリューションのコスト

B. 将来性

C. アクセスのしやすさ

D. 拡張

Answer: A,B (メッセージを残す)

ACME Retailのステークホルダーにとって、主な懸念事項はソリューションのコストと、将来を見据えたソリューションの確保です。同社の予算上の制約を考慮すると、選定するネットワークインフラストラクチャが優れた投資対効果を提供し、財務上の制約に適合することが不可欠です。同時に、同社の成長計画と技術の急速な進化を考慮すると、ソリューションは拡張性と将来のニーズへの適応性を備えている必要があります。そのためには、頻繁かつ高額なアップグレードを必要とせずに、無線デバイスの使用増加、クラウドコンピューティング、高度なセキュリティ要件といった新たなトレンドをサポートできるネットワーク機器とテクノロジーを選定する必要があります。これらの懸念事項のバランスを取ることで、ACME Retailは事業目標を達成しつつ、持続的な成長とイノベーションに向けた体制を整えることができるでしょう。

最新問題: 72

CADデスクトップに最適なアクセススイッチのオーバーサブスクリプションオプションはどれでしょうか？

- A. 6:1
- B. 1:1
- C. 24:1
- D. 48:1

Answer: B ([メッセージを残す](#))

CADデスクトップは、持続的に高帯域幅のトラフィックを生成するため、ネットワークへのフルレートアクセスが必要となることがよくあります。1:1のオーバーサブスクリプション比率により、アップリンクのボトルネックが発生せず、グラフィック処理負荷の高いワークロードに必要な安定したスループットが確保されます。

最新問題: 73

ACMEリテールは、アメリカ合衆国の10州とカナダの2つの州に38店舗を展開している。

彼らは今後2年間で20%の成長を目指している。本社には200名の従業員がおり、8名の地域マネージャーと2名の副社長が在宅勤務や出張勤務で業務を行っている。店舗は平均して17名の従業員を抱えている。

2つの倉庫には、リモート積載システムと、トラックへの積載とオンライン注文の処理を行う従業員がそれぞれ20人ずついます。倉庫の天井は40フィートで、在庫を保管するための大きな金属製のラックがあります。メインの場所は240K平方フィート(22300平方メートル)、カナダの倉庫は130K平方フィート(12100平方メートル)です。積載ドックのフォークリフトには、無線タブレットが搭載されています。

典型的な店舗は約60,000平方フィート(5575平方メートル)で、より小さな店舗は

25,000平方フィート(2320平方マイル)。店舗では、セットアップディスプレイやインタラクティブキオスクを店舗に追加する必要があるベンダー向けに機能を拡張する必要があります。現在のインフラストラクチャは2015年に設置され、カバレッジモデルでワイヤレスNテクノロジーを使用しています。配線はCatSです。光ファイバー接続については不明です。在庫はすべて、地元の店舗に配送されると床に置かれます。在庫管理はZebraバーコードスキャナーで行われますが、店舗全体で信号を受信するのに多くの問題があり、月次在庫が困難になっています。組織には、小売店舗で発生する問題をトラブルシューティングするための小規模なヘルプデスクと、オフィス向けのPCサポートがあります。同社は、今年後半に現在のPBXシステムからアップグレードすることを検討しています。成長とコスト削減の必要性から、データをクラウドに移行することに関心がありますが、オンラインサービスが機能するためにほぼリアルタイムの在庫管理を取得する必要があります。

このネットワークは過去10年間すべて有線でしたが、新しいシステムはすべて無線であるため、ベンダーのニーズに合わせてすべてのベンダーに無線を提供する傾向が見られ、従業員、ゲスト、請負業者もすべて使用できるようにしたいと考えています。来週から新しいITディレクターが着任するため、このプロジェクトは会社のCTOによって設定されました。マーケティンググループは、顧客とどのようにやり取りしてより多くの情報を取得できるかを尋ねており、ITサポートデスクはスタッフを削減する必要があります。オフィスには、1階と2階にMDFと2つのIDFがあります。

HOFは地下にあり、HOリンク用に複数のWAN回線があります。各店舗には、店舗中央のオフィスにケーブル会社からのローカルハンドオフ(イーサネット)があるため、配線距離は問題になりません。顧客は予算上の制約がありますが、7年以上使用できるものを希望しています。ACME Retailは4ポストラックを使用しています。このプロジェクトにはどのラックマウントキットがより適していますか？

- A. オプションのAruba 2ペット用ラックマウントキット
- B. オプションのArubaユニバーサル4ポストラックマウントキット
- C. ラックマウントキット付属
- D. オプションのサードパーティ製4ポートラックマウントキット

Answer: ([解答を表示する](#))

ACME Retailのような大規模な多国籍小売企業で、ネットワークインフラストラクチャに4ポストラックを使用している場合、最適なラックマウントキットは、オプションのAruba Universal 4ポストラックマウントキットです。このキットは、堅牢性と重量機器を支える能力から企業環境で一般的に使用されている4ポストラックシステム内のネットワーク機器に、安全で安定したマウントソリューションを提供するように設計されています。Aruba Universal

4ポストラックマウントキットは汎用性が高く、幅広いAruba製スイッチやネットワーク機器に対応するように設計されているため、ACME Retail社のプロジェクトに最適な選択肢であり、同社の様々な拠点における互換性と設置の容易さを保証します。

最新問題: 74

XYZ地域病院は、病院、地域保健センター、小規模診療所からなる統合医療システムです。XYZ地域病院は最近、4つの地域保健センターと125の診療所を統合しました。無線、有線アクセス、AAAソリューションは旧式化しており、交換が必要です。XYZ地域病院は、有線および無線アクセスを強化し、すべてのシステムの途切れることのない可用性を提供できる、一元化された統合型有線/無線およびポリシー管理への移行により、すべての拠点における将来性を確保し、効率性を向上させることを目指しています。

場所:

XYZ地域病院はニューヨーク市にあります

- ディラヘルスセンターはA市にあります

マウントヘルスセンターはB市にあります

ロックヘルスセンターはシティCにあります

- 支店クリニックは米国各地にあります。要件:

管理ソフトウェアを通じて、キャンパス、支店、およびリモート環境全体にわたる有線LAN、無線LAN、およびVPNを管理するための単一の管理画面を提供します。Web/クラウドアーキテクチャにより、ほぼリアルタイムの洞察、トラブルシューティングツール、およびサービスレベルパフォーマンスレポートを提供します。

有線、無線、WAN、SD-Branch、IoT間でのシームレスな統合

地域病院の全従業員および提携機関に対し、安全な無線アクセスを提供するとともに、当施設を訪れる医療関係者にも無線インターネットアクセスを提供する。

- すべてのアクセスポイントは、以下の機能と仕様をサポートする必要があります :802.11.ax Wi-Fi 6E認証済み)

- セキュリティオプションには、WP2/WPA3、RADIUSセキュア認証付き802.1Xが含まれます。

- すべての無線および有線デバイスを識別および認証する

- エンドツーエンドのロールベースセキュリティ

医療チーム、患者、訪問者が病院内をスムーズに移動できる

Wi-Fiの導入時間を数日から数時間に短縮し、サイト全体でゼロタッチ導入を可能にします。

- 新たなニーズに対応するためのインテリジェンス、拡張性、直感的なツールセットを備えた、回復力があり将来を見据えたネットワークインフラストラクチャを構築します。

- 病院への動的なパス選択を備えた完全冗長ブランチソリューション 病院のCIOは、ネットワーク刷新プロジェクトの目標を達成するために使用されるフェーズ1のアプローチとフレームワークのレビューに関心を持っています。

フェーズ1のタスクは何ですか？

A. チームは、推奨される人員配置、スキル、専門能力開発を含め、現在のサポートモデルから将来のサポートモデルへの道筋を定義し、文書化します。

B. プロジェクトを開始し、関係するチームメンバーを特定し、成果物、期待事項、期間を確認し、発見/データ収集を開始します。

C. 潜在的な設計オプションを検討し、展開作業の範囲、段階的な実装アプローチ、有効化オプション、および運用専門知識の要件をさらに拡大する。

D. 知識移転セッション後、ITSネットワーク/通信およびサポートスタッフと面談し、キャンパス、データセンター、ネットワークのセキュリティオプションについてITSチームを教育する。

Answer: (解答を表示する)

ネットワーク刷新プロジェクトのフェーズ1は、プロジェクトのキックオフから始まります。これには、チームメンバーの参加体制の定義、目標、成果物、スケジュールの確認、設計プロセスを推進するために必要な調査とデータ収集の開始が含まれます。

最新問題: 75

ネットワーク設計プロジェクトの発見フェーズにおいて、ステークホルダーへのインタビューを実施する主な目的は何ですか？

A. 予算制約を決定する

- B. ネットワーク機器の設定
 - C. 組織の目標と要件を理解する
 - D. 適切なネットワークハードウェアを選択する
- Answer: C** ([メッセージを残す](#))

最新問題: 76

メイン配線盤 (MDF) クローゼットと中間配線盤 (IDF) クローゼットの単純な違いは何ですか？

- A. MDFはキャンパスネットワークからトラフィックが流出する地点であり、IDFはその接続性を建物全体に分配します。
- B. MDFは常にIDFよりも広い部屋を持っています。
- C. MDFは他のMDFにのみ接続され、IDFは他のIDFにのみ接続されます。
- D. MDFはヨーロッパで使用される用語ですが、アメリカ大陸ではすべてのネットワーククローゼットを文書でIDFと呼びます。

Answer: ([解答を表示する](#))

ネットワーク設計において、主配線盤 (MDF) と中間配線盤 (IDF) は、ネットワークインフラストラクチャの重要な構成要素です。MDFはネットワークの主要ハブであり、キャンパスや建物外からのサービスが流入し、分配される場所となることがよくあります。ネットワーク分配の中心点として機能します。一方、IDFは建物やキャンパス全体に配置される二次ハブであり、MDFが提供する接続性を建物内のさまざまなエンドポイントやエリアに拡張します。両者の単純な違いは、ネットワークインフラストラクチャ内での役割にあります。MDFはネットワークの入出力の主要ポイントとして機能するのに対し、IDFはネットワークを建物内の特定の場所やフロアにさらに分配するために使用されます。

有効な **HPE7-A11** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい HPE7-A11 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **HPE7-A11** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com HPE7-A11 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com HPE7-A11 問題集をゲットする人はこちら: <https://www.goshiken.com/HP/HPE7-A11-mondaishu.html>
(**16030%OFF**問題集溶と正解付きで **30%w**特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題: 77

お客様とご相談の上、集中型ポリシー管理にはDURを使用することに決定しました。また、計画には動的なVNBTベースの分散型動的セグメンテーションも含まれています。どちらのスイッチモデルを使用すべきでしょうか？

- A. 8360
- B. 6200F/M
- C. 6300F/M
- D. 8100

Answer: ([解答を表示する](#))

VNBTを使用した分散型ダイナミックセグメンテーションによるダイナミックユーザーロール (DUR) を実現するには、Aruba CXのロール適用機能とダウンロード可能なユーザーロールを完全にサポートするスイッチが必要です。6300F/Mシリーズは、分散型セグメンテーション設計においてVNBT適用ポイントとして機能するために必要なハードウェアと機能サポートを提供します。

最新問題: 78

顧客は最近、Aruba OS-CXスイッチがアプリケーション認識機能を備えていることを知りました。この機能を実現するには、どのような要件を満たす必要がありますか？ 2つ選択してください。）

- A. Aruba CX Advancedライセンス付き6400
- B. Aruba CX Advancedライセンス付き6300F/M

- C. Aruba CX Advancedライセンス付き8360
- D. Aruba CX Advancedライセンス付き6200F/M

Answer: [\(解答を表示する\)](#)

Aruba OS-CXスイッチ、特にAruba 6400および6300F/Mモデルは、Aruba CXアドバンスドライセンスを使用することで、アプリケーション認識などの高度なネットワーク機能をサポートするように設計されています。アドバンスドライセンスにより、アプリケーションフローの詳細な可視化、高度なルーティング機能、ネットワーク分析機能の向上といった強化された機能が利用可能になります。

アプリケーション認識機能により、これらのスイッチはネットワーク上で実行されているアプリケーションを識別および分類できるため、よりインテリジェントで動的なネットワークポリシーを実現し、ネットワーク全体のパフォーマンスとセキュリティを向上させることができます。これらの特定のモデルでは、Aruba CX Advancedライセンスが必要となりますが、これはアプリケーション認識機能を効果的に活用するために必要なソフトウェア機能とサポートが利用可能であることを保証するためです。

最新問題: 79

ドラッグアンドドロップ問題

展開タイプを推定アクセスポイント数に合わせてください。

Answer:

Capacity based design with low to mid density

Coverage based design

High-capacity design

Very low-density, low coverage

Answer Area

Coverage based design

Capacity based design with low to mid density

Very low-density, low coverage

High-capacity design

100,000 ft² / 9000 m² building 100,000/10,000 = 10 APs

100,000 ft² / 9000 m² building 100,000/5000 = 20 APs

100,000 ft² / 9000 m² building 100,000/2500 = 40 APs

100,000 ft² / 9000 m² building 100,000/1500 = 67 APs

Valid HPE7-A11 Dumps shared by GoShiken.com for Helping Passing HPE7-A11 Exam! GoShiken.com now offer the **newest HPE7-A11 exam dumps**, the GoShiken.com HPE7-A11 exam **questions have been updated** and **answers have been corrected** get the **newest** GoShiken.com HPE7-A11 dumps with Test Engine here: <https://www.goshiken.com/HP/HPE7-A11-mondaishu.html> (160 Q&As Dumps, **30%OFF** Special Discount: **Freepdfdumps**)